

一般貨物自動車運送業における動作の反動無理な動作災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	11～12	2tトラックの荷台上から降りようと左片足で着地した。その際、凍結した路面だったため転びそうになり、身体を支えるために左足を踏ん張ったが、更に左膝を地面にぶつけてしまった。	40	10～29
1	15～16	トラック庫内で荷降ろし作業中、コンパネを持ち上げた際に右手親指が反り返り負傷した。	40	50～99
1	19～20	4tトラックで引き取りに行き、積み込み終了後、ゲートの上から降りる時、地面に氷の上に雪が被さっていたのに気付かずに滑り、左膝半月板を痛めた。	42	50～99
1	9～10	配達先で荷物搬入中、倉庫内の高さ5cmの段差を踏み外し、左足首をひねった。足首には、異常がなかったが、左第5指中足骨骨折と診断された。	40	30～49
1	13～14	配送のためお客様宅横に路上駐車をし、トラックから荷降しをする際、荷物（幅80cm位、高さ80cm位、重さ5～6kg位）を抱え、車両の後部ゲートから歩道に左脚を一步踏み出したとき、肉ばなれを起こした。	57	1～9
1	14～15	工場内3ヶ所積み込み指示を受け、2ヶ所目の積込完了後、3ヶ所目に移動する前に載積物の仮締めを行っていたが、レバブロックを上方向から下方向へ締めていたところ、右手が抜け、右肩を脱臼した。	32	10～29
1	13～14	発生場所は不明だが、トラックの助手席に乗り配達作業を行っていた。2～3週間前から腰に痛みを感じていたものの業務を続けていたが、数日後の業務中に我慢出来ない程の痛みとなり早退した（非突発性腰痛）。	26	100～299
1	11～12	倉庫内にて、1個あたり10kg～20kgの荷物をパレット台から台車に移すピッキング作業をしていた所、急にミシッと感じる刺激を腰に受けヘルニアと診断された。	30	—

1	11~ 12	倉庫内にて、1個あたり10kg~20kgの荷物をパレット台から台車に移すピッキング作業をしていた所、急にミシッと感じる刺激を腰に受けヘルニアと診断された。	30	—
1	17~ 18	飲料水の格納作業を行う前、輸送中にずれた商品を体を使い正袋に直していたところ、肋骨を痛めてしまった。	54	10~ 29
1	16~ 17	当社敷地内にて、両手で抱えていたオリコンを下ろし、手には何も持たない状態で立ち上がった際に、体からふっと力が抜けた状態になった。その状態のまま向きを変えて歩き出そうと体を捻った瞬間、ぎっくり腰になった。なお、腰の傷病歴はない。	28	10~ 29
1	0~1	トラックにプラスチックの材料を積込中に荷物を持ち上げたところ、腰に痛みがはしった。	45	—
1	17~ 18	取引先において、トラック庫内に冷凍庫台車を積み込み中、傾き掛けた台車を立て直そうとした際、右足膝を軸にしていたため重みが掛かり、耐えられずに捻ってしまい、歩行困難となった。	60	50~ 99
1	5~6	納品先で台車に積んであった商品の積みかえ時に、商品が滑り落ちそうになっているのを防いだ際に腰をひねってしまった。後日、トラック荷台で荷物の入った台車を積み込んでいた時に右足を滑らせてしまい、元々痛めていた腰を悪化させてしまった。	54	50~ 99
1	8~9	配送先へ鉄管の配送に訪問した際、附近にある斎場の駐車場でトラックを停車、荷台の確認する為、運転席より降りようと身体を右側に反転し、下車しようとした瞬間、腰部に激痛がはしり、身体を動かすことができなくなり受傷した。	57	10~ 29
1	6~7	配送センター内において、積込作業中、左足に力を入れたときに突然左足が動かなくなった。	49	30~ 49
1	8~9	荷降ろし作業の準備の為荷物にかけていたシートをまるめながら外していた時、積荷の段差がある事に気付かずに踏みはずす格好になり、右足首部分に体重がかかり捻挫した。	47	10~ 29
	15~	配送作業終了後に車庫へ向かう途中で立ち寄ったコンビニエンスストア駐車場に		10~

1	16	車両を停車し、買い物を済ませ車両に向かう最中に、駐車場にある輪止め縁石に右足で乗った際に踏み外し、足をひねり右足小指を骨折した。	37	29
1	6~7	4tトラックで荷物配送時、納品のため納品場所へ駐車し、荷物を降ろす際にトラック後方へ向かって歩いている時、地面が凍っていて右足が滑り、バランスを崩したため左足で支えて踏ん張ったところ、足首の上部付近を捻ってしまい負傷した。	52	10~ 29
1	13~ 14	会社の顧客の構内にて荷物を積み込み中、工場内に作業員に荷物を運ぶのを手伝ってと言われたので手伝った所、機械から荷物を降ろす際、体を斜めにしなければならず体勢を変えた所、腰に激痛がはしり、腰を痛めた。	38	1~9
1	6~7	納品店舗へ到着し、車両コンテナ荷室内にて、弁当番重を手で手前へ引いたところ、背中が攣ったような感覚が、激痛がはした。	47	50~ 99
1	15~ 16	構内作業場で、荷物が載っていない台車を移動させようと引っ張った際、左肩に痛みが走った。	50	100 ~ 299
1	11~ 12	得意先のガレージでトラックから降りた時、狭い場所（カベによりすぎて）だったので捻挫した。	31	10~ 29
1	16~ 17	配送先の店舗で荷卸しをしており、荷物を取りにパワーゲートから庫内に移動した時に発生する。パワーゲートに乗って荷台まで上がりきる前に（段差15cm~20cm）荷台に飛び乗った時、右足脛のあたりが裂けるような音がして、つった感覚になり、力が入らなくなった。	51	30~ 49
1	15~ 16	個人宅への商品搬入を終えトラックへ戻る際、庭先の窪みに右足をとられて捻り負傷する。	43	50~ 99
1	15~ 16	宵積みをしていて、積みあがった商品にラッシングを巻こうと下から帯を反対側に投げたところ、左足のふくらはぎが肉離れを起こした。	47	10~ 29
1	19~ 20	営業所内でトラックの荷台片付け中に、リン木で足を踏み外し、左足首を捻った。	48	10~ 29
		客先で荷卸し時、車両をホームに横付けをして、ホームと車両の高さが違うた		

1	9～ 10	め、高さ調整のためパレットで台を作り荷物を積んでいた時、足の踏み場がないことに気付かず、そのまま車両とパレットの台の間にはまった。その際、荷物を倒さないように押さえていた右肩と背中を痛めてしまった。	30	10～ 29
1	16～ 17	SSプラント製品引き取り場所で製品の引き取り作業中、フォークリフトから降りるとき、地面に足が着いた際に左足首を外側に捻り、左足関節外側の靭帯を損傷した。	41	30～ 49
1	11～ 12	走行中に荷台の角材が荷崩れを起こしそうになっているのに気づき、広い場所に停車して直す作業をしている際、締機を材木に回し振り返り、左足を軸に左回りに右足を前に踏み出したところに角材があり、足が滑り急に前後に開脚して、右足太腿の血管を痛めた。	64	30～ 49
1	10～ 11	荷卸し先の倉庫内にて、断熱材（60×40×185cm・20kg）100本を手降ろし（5×6本）で組んで積み上げている時、最上段（6段目）に上げる際、腰に痛みがはしった。	38	10～ 29
1	3～4	ダンプで道路舗装工事現場に舗装材料を卸しに行った際、材料を降ろした後ダンプの荷台にのり合材をスコップで寄せる作業中に体をひねり、背中と肩を痛めた。	64	10～ 29
1	21～ 22	10tトラック（箱型）内の積荷を物流センターホームへ移動させるため、トラック内のパレットで積荷をジョルダーを入れて引き出す作業中に、踏ん張った時に右足が滑り、膝を捻り転倒負傷した。	37	50～ 99
1	15～ 16	積込業務中にトラック荷台に於いて、軽い荷物を上部に上げるため左手を伸ばして荷物を置こうとしている時、ブチッと音がして腕が上がらない状態になり負傷した。	59	30～ 49
1	16～ 17	荷作業中、荷物を持ったまま腰をひねった際にボキッと音がなり、肋骨の痛みと呼吸困難な状態となり、肋骨骨折を負った。	36	10～ 29
1	16～ 17	10tトラックに荷物を積み込み中、荷物を引っ張ったところ、右腓腹筋を負傷してしまった。当初は大丈夫だと思い運転したが、その後、右腓腹筋に激痛が生じた。	50	30～ 49

1	17~ 18	ベルトコンベアの荷物（約30kg）を持ち上げた際に、腰に違和感を感じた。	29	50~ 99
2	10~11	トラックの荷台の中で、重量のあるカゴの積み込み作業中、傾斜のついた荷台の中でカゴが動き出した。動き出したカゴを腕の力だけで無理に押さえようとしたところ、左肩に痛みを感じた。	57	30~ 49
2	9~10	配送先の家庭で洗濯機の搬出作業中に、体勢を崩したために腰を捻ってしまった。	26	10~ 29
2	15~16	積荷とトラック荷台より降ろしている際、段ボールを手繰り寄せようと背筋を伸ばした所、腰に激痛が走り立てなくなった。	23	10~ 29
2	14~15	倉庫内に於いてパレットに積み上げてある商品（飲料27cm×24cm×23cm、重12kg）を平秤台車に載せ運ぶ作業をしていた。作業開始から3時間位積荷後、商品を両手で持ち上げた時左足太ももに痛みを感じた。	40	100 ~ 299
2	9~10	コンビニ向け飲料水のピッキング・補充作業に従事していた。1日当たり重さ約10kgの商品（飲料水）の棚入れ（20箱/h×3.5h）および缶酎ハイ6本の袋詰めを30分（0.5h）をしていた。前月下旬ごろから背中に痛みが生じ、暫く様子を見ながら終業を続けた。その後起床時に患部の痛みが酷く受診したところ、左胸部下肋骨挫傷と診断される。	43	50~ 99
2	7~8	荷扱いの際、台車に棚を取り付けようとし板を持ち上げた時、後ろから呼び止められ振り向いた時に腰をひねってしまった。	33	30~ 49
2	11~12	当社車庫において、荷物を移動するために、荷物を持ち上げた時に、腰を痛めてしまった。	40	10~ 29
2	9~10	取引先の工場内で、トラックの荷台からパイプ2~3本の束を受け取り、約10m離れた場所にある専用ラックまで運ぶ作業をしている時（5回目位）に、腰を痛めた。本人より、「腰から左足指先」まで、しびれを伴う痛さで、持病のヘルニアの症状だと思う」との報告を受けた。後日、医療機関に置いて「左膝蓋骨亜脱臼、左足関節炎」と診断されたため、上司が「腰を痛めたのではないか？」と確認したところ、本人が「腰ではなく膝」と主張し、労災であると主張している。	39	10~ 29

2	12~13	軽量台に車を載せた後、運転席から降りようとした際、足元に段差があり、足を負傷した。	37	30~ 49
2	12~13	昼休みになり、工場構内の食堂へ移動中、屋外通路に出た時、雨が降っていたので、小走りした際、右足ふくらはぎの筋肉が肉離れした。	46	30~ 49
2	2~3	トラックの荷台にて、カゴ車（から入り）を積み込み中に、雨で荷台が濡れていた為に左足が滑り右足で転ばないように踏ん張った時に、右足膝とふくらはぎを痛めた。	55	—
2	14~15	荷物をとるためにしゃがみ込んで、立ち上がろうとした際右膝の裏側部分に痛みが出て、そのまま立ち上がることが出来なかった。	30	30~ 49
2	13~14	ホーム付けの入出荷が出来る所でアゴの高さ位までの高さに積み上げたプラスチックの箱を10段重ねた。コンビニの弁当が入っているものを鉄のカギ棒でホームからトラックへの積み込み、積み降ろしの作業中、段差があるため60kg~100kg近くある荷物を持ち上げながら引っ張ってトラックに積み込んでいる時に右腕・背部に痛みがはしり右腕は、内出血までしていた。かなりの重量の荷物を倒さないように早く引っ張ってやらなくてはいけなく、筋肉に負担がかかり激痛が走るようになり仕方なく退職した。	47	50~ 99
2	13~14	納品先荷卸し時、トラック庫内右奥にパレットで積んだ荷物をフォークリフトで引いてもらう為ハンドリフトを使用し庫内後端まで移動する際庫内中央でパレットを方向転換する為、ハンドリフトを押したり引いたりしながら、何度か切り返しをしていた時に母指に偏った負荷を掛けてしまい脱臼した。	31	50~ 99
2	9~10	倉庫内で荷物の積み込みをしていて、荷台の後から降りようとしたら雨で靴底が濡れていて滑り、左手を荷台について支えた。その時、左肩を脱臼してしまった。	38	100 ~ 299
2	6~7	荷物仕分け構内にて、荷物の仕分け、積み込みの際、重量のある大きな荷物をトラックに積み上げる時、重量のある大きな荷物を一人で積み上げた為、右胸辺りが肉離れとなった。	53	300 ~ 499
2	10~11	構内ホームにて、ホームより2tトラックの荷台へ荷積み作業中、荷物を持った状	48	30~

		態でトラック荷台へ降りた為ホームとの段差によって左足首を痛めた。		49
2	14~15	配達先で台車で納品する為、パレット上にある40袋（1袋25kg）の荷物をトラック荷台上で1袋ずつ抱えて積み替え中、腰に痛みが出て一旦動けなくなったものである。	32	10~ 29
2	7~8	トレーラーに乗務し、配送先に到着後、荷台上で積荷（異形棒鋼）の荷卸し作業中、積荷の段差に足をとられて体勢を崩した際に、右脚を捻り、右膝関節を痛めた。	48	30~ 49
2	9~10	10tウイング車で荷物の配達に行った。荷卸しの為にラッシングバーを外そうとして荷台に上がった際、足をついたところにラッシングベルトがあり、足を挫いた。翌日病院に行き、レントゲン撮影を行ったが判定できなかったため、後日MRI検査を受けたところ、左足の打撲、関節捻挫、立方骨骨折であることが判明した。	37	50~ 99
2	21~22	コンベアでの商品仕分作業中、流れてくる商品に意識が集中し移動しようとした時に足元にあるコンベアの配線コードの束に左足が乗り体のバランスを崩し足首を捻った。	28	—
2	10~11	研修で1ヶ月程集配業を行っていたが、転んでもいないのに両足首の痛みを感じたため病院で診察したところ、両脛骨疲労骨折を診断された。	45	—
2	16~17	駐車場で歩行中、大型バスと4tバスの駐車場の段差で、足元の確認を怠ったため踏み外し、捻挫となる。	59	—
2	14~15	支店に到着し、ホームに着けて渡りの鉄板（荷台内に立て掛けていた）を荷台とホームに渡そうとして、鉄板をかかえ向きを変えていた時、腰の左側にグギッという音を感じ激痛がはしった。その後痛みをこらえトラックに乗ろうとしてステップを踏んだ時、再度、ピキッと言う音を感じた。この後から動けない状態となった。	37	30~ 49
2	11~12	入路において、ハンドリフトを使用しコピー機（約132kg）を搬入中、幅約1mのコンクリートで固めた小路を雨の中、引っ張りながら約300m移動させていた。道幅が狭く片側は崖、片側は樹木が茂り、雨で滑りやすく、路面も凸凹していた	28	30~ 49

		上、押していた相方の肩の調子が悪かった為、コピー機が傾いた際支えようと し、腰部を痛めた。		
2	9~10	荷卸し先で荷物を降ろそうとしてドラムを引っ張った時に指に痛みを感じた。次 の日に痛みが増し夕方には曲がらなくなった。	38	30~ 49
2	15~16	製造所内で、梱包資材の搬入作業をしていた。約700kgの鉄板の切り板を台車に 積んで、依頼主である会社の担当者が台車を押し、当社従業員が台車を引っ張っ て、搬入路を進んでいたところ、無理な体勢で引っ張ったため、腰を痛めた。	33	30~ 49
2	12~13	客先へ集荷に伺い車両へ戻り乗車する際に左足に力を入れ乗り込もうとした時、 左太股に痛みがはしり筋肉が断裂したものである。	37	—
2	12~13	荷卸し終了後、シャーシのアオリを上げる為、中柱（重さ約30kg）を4本中3本目 を差し込もうと持ち上げた際、腰に痛みがあったが、仕事に影響がないので帰社 した。駐車場に到着し、運転席から降りようとドアの方に体を動かした時に腰に 激痛がはしり動けなくなり救急搬送された。	40	50~ 99
2	10~11	特に何も無い場所で、自分の仕事が一段落して次の荷物積み込みまでに待機時間 があったので、同じ会社の人の手伝いをしていた時、トラックに台車を積み上げ 荷崩れしない様に、台車を動かし、最後に、台車を押して噛み合わせる時に左足 を踏み込んだ際、足首の関節がずれた感覚があり、作業困難となった。	34	1~9
2	11~12	自社整備工場内において大型トラックのオイル交換作業の為、トラックのキャビ ンを上げて作業していたところ、前輪に足を掛けた際、タイヤが回転しそのまま バランスを崩して転倒した。その際落下を防ぐため、咄嗟に左手でキャビンをつ 掴んだが、体重の負荷がかかり、左手を負傷したものである。	42	30~ 49
2	10~11	路上にてトラックの荷物を下ろした後、トラックに乗る時にドアを閉めた際、首 をひねった。路駐をしていた為、交通量が多く急いで車に乗った際、首をひねっ た。	31	—
2	8~9	構内にて、朝の積み込み時に中腰で荷物の搬入作業を続けていた為、腰に痛みが 生じたものである。	47	50~ 99
		構内にて配送業務終了後に洗車をしようとして洗車機の入っている小屋から外に		30~

3	15~16	出るとき、入口に枕木で作った階段があり、枕木が濡れていたため右足を滑らせてバランスを崩し、左足をついたときにひねってしまい、靭帯を断裂した。	47	49
3	15~16	荷物の配達先の構内で、運転席から降りる際に着地した地面がへこんでいて、右足首がひねった状態で体重がかかり負傷した。	32	50~ 99
3	15~16	被災者は構内において、大型トラックの荷台より他の作業員と2人でリヤバンパーを下ろし、2人でリヤバンパーを持ちながら構内のゴミ捨て場所まで行き、2人でリヤバンパー（スチール製、重さ約30kg）を捨てたとき、被災者が体勢を崩し腰を痛めた。	56	10~ 29
3	9~10	お客様の構内にて、生花（鉢12個入、重さ約20kg）の段ボールを台車に積もうと体を捻ったとき、腰に違和感が生じたため作業は中止したが、痛みが引かず治療を受けた。朝礼でのストレッチ運動には参加していた。	35	50~ 99
3	13~14	倉庫内でフレコンバッグをフォークリフトで移動する作業中に、フレコンバッグの紐をフォークリフトの爪に掛けるためにフレコンバッグの上へ昇ろうと飛び乗ったところ、右足ふくらはぎを負傷した。	46	10~ 29
3	18~19	大型トラック荷台にダンボールに入った白菜（1箱10~15kg）を積み上げていたところ、ダンボールを持ち上げた拍子にぎっくり腰になった。	33	10~ 29
3	17~18	会社の7番バス（トラックに荷物を積むところ）にて荷積み作業中、荷台に乗ろうとしたときに左足を上げたところ、痛みがはしり肉離れを起こした。	60	50~ 99
3	15~16	お客様宅へ重量物を配達するため、派遣社員と二人でパワーゲートの上で持ち上げ左足を出したときに、パワーゲートと地面の段差で左足を捻った。直後に痛みはなかったが、そのあと痛くなり、左足を骨折していることが分かった。	41	50~ 99
3	12~13	納品先にて15~20kgの荷物を左腕に抱え、右手で納品場所の開き戸のノブを掴んで開けようとしたところ、腰に激痛がはした。	29	30~ 49
3	14~15	取引先で荷積みのため、荷物の（エアキャップ）投げ渡しをしていたところ、受け取ったときに右肩に痛みがはしり腕が上がりなくなった。	45	30~ 49
3	9~10	館内4階のホームで商品の整理作業中、家具の大型キッチンボードが上下分割されて置かれていたため、上下に重ねようと、122×47×H115cm、重さ41kgの上	36	50~

		棚を一人で持ち上げようと足に力を入れ踏ん張った際、左足大腿部に痛みがはしった。		99
3	14~15	館内4階で家具の点検作業中、被災者が一人で、サイズ210×57×H100cm・重さ32kgのサイドボードをカゴ車から持ち上げて抱え込み、左側に体を捻って商品を運ぼうとして腰を痛めた。	54	50~ 99
3	9~10	トラックに荷物を積んでいるときに中腰で荷物を持ち上げたところ、腰に激痛がはしった。	31	10~ 29
3	16~17	顧客先にて、トラックからの荷下ろし作業中に、被災者と同僚の二人で業務用冷蔵庫を車両後部のパワーゲートの上まで押して移動していた際に（被災者は後ろ向きで移動）、自分の肘で自分の脇腹を突いてしまい、左肋骨等を負傷した。	45	50~ 99
3	12~13	マンション敷地内の駐車場にて配達を終え車に戻るときに、小さな段差に気がつかず歩いていたところ、段差に足をとられ左足首を捻った。	54	10~ 29
3	11~12	積み込みの段取りをしている際、トラックの台車上で左足が台木に引っかかりつまずいて、右足をついたときに足が捻じれた状態で負傷した。	53	30~ 49
3	22~23	夜間運行の書類専門輸送を行っており、書類を専用プラスチック箱に収納されているので折り畳み式台車に載せて輸送用軽貨物自動車に積み込んで輸送しているが、当日も通常通り業務を行い、折り畳み式台車を畳んで軽貨物自動車荷台に載せ戻した際に右上腕二頭筋を断裂した。特段ケガをする状況ではなく、作業手順も間違っておらず、台車も通常市販されているものであることから、加齢による筋力低下と思われる。	52	30~ 49
3	16~17	お米2箱を配達する際、取り出す時にムリな体勢となり腰部に痛みがはしり、脊髄剥離を負った。	45	50~ 99
3	7~8	B1ホームにおいて、共載便として巡回する店舗物件を確認後、金庫室に積み込もうと物件を持ち体を反転したところ、腰に痛みを感じた（重さ約15kg）。	56	500 ~ 999
3	21~22	構内にて荷物が入ったボックスを移動させ、緩やかな坂（最大傾斜5°）に差しかかった際、ボックスを2本引いていたこともあり、腰に痛みがはしった。その	49	100 ~

		後も勤務を続けたが痛みが引かず、ぎっくり腰だと分かった。		299
3	19~20	荷物の積荷場所で荷物を積み終わってトラックに乗ろうとした際に、左手で手摺に掴まってステップに足をかけたが、雨で足がすべり後ろに倒れそうになった。手摺に掴まっていたため、体はステップから落ちなかったが、肩が引っ張られた。	50	30~ 49
3	10~11	グランドピアノ（約350~400kg）をお客様宅に担いで搬入し、設置場所に敷いた養生毛布の上にピアノを降ろす際、バランスを崩して無理な体勢のままおろし、腰をひねって痛めた。	24	1~9
3	19~20	当社ホームにて1t弱のカゴパレットを、ハンドリフトを使用して大型トラックの荷台へ積み込む際、足に痛みがはした。力を入れた際に断裂したものと思われる。	45	10~ 29
3	9~10	荷物を持ち上げた際に違和感があり、その後も痛みがひかなかった。	37	10~ 29
3	11~12	荷物の積み込みクレーン作業中、段差から下りた足もとに石ころがあり、その上に足が乗り、くじいて倒れた。	38	1~9
3	5~6	配送先にてトラックから製品を降ろす際、トラックの中柱（重さ約25kg）を持ち上げた時に、腰部に痛みがはしり負傷した。痛みを耐えながら営業所まで帰ったが、痛みが増悪した。なお、8年ほど前に軽度のヘルニアと診断されている。	47	30~ 49
3	11~12	ビル駐車場にて配送業務中、余配車両荷台より荷物をとり、荷台から降車するとき、車止めに足をとられ足首を捻った。	38	30~ 49
3	12~13	事務所内にて受付中、引き取りの荷物をとりに来られたお客様へお荷物を渡すため、膝をつき荷物を上げた時、腰に激痛がはしり、そのまま立ち上がることができなくなり、腰椎捻挫と診断された。	52	10~ 29
3	15~16	被災者が取引先の倉庫にてトラックに荷物を積み終え、横アオリを閉めるため左手でアオリを掴み、引っ張った際に不自然な体勢になってしまい、左肩に痛みがはしり、左肩関節捻挫を負った。	31	30~ 49
3	10~11	引越作業中、冷蔵庫を運搬していて、道路から高さ140cmほどのフェンス越しに	33	30~

		トラックの荷台ゲートの上にあげようと持ち上げた際、腰を痛める。		49
3	17~18	集配の補助として荷物を取り扱っていた際に左足に痛みを感じた。	37	100 ~ 299
3	15~16	集配のため車両を停車させ運転席から降車し、集配先に向かうところ、路上にある大きな凹みに右足をとられ、右足首をひねり捻挫する。	29	30~ 49
3	19~20	重い荷物を荷仕分けしていた時、重い荷物のため、右手首から右肩まで負傷した。	27	100 ~ 299
3	14~15	組合員に商品を届けた後、空箱を持った状態で門扉を閉め、道路に出ようとした。道路側に振り向き左から一歩踏み出した時、入口と道路との段差（約5cm）に気づかず足をひねり、右足くるぶしを骨折してしまった。	33	50~ 99
3	4~5	トラック荷台にて資材（コンパネ、発泡等）を片付け作業中、誤ってコンパネの端を踏み、左足首をひねった。	46	10~ 29
3	10~11	両面バルコニー点検のため北面の足場解体中、足場上を通行中に材料卸のため床板を外していた箇所から1段墜落し、更にもう1段墜落した（約3m）。	41	10~ 29
3	9~10	ホームの荷物を軽四車両に積み込む際、腰に痛みを感じた。	41	100 ~ 299
3	14~15	高校にて2人で搬入作業中に、後向きで階段を上がる時に足をふみ外して体勢をくずし、搬入中の机を右ヒザにぶつけてしまった。	49	10~ 29
3	14~15	配達作業中に雨が降って来たため、配達荷物をクーラーバッグに入れて配達に行ったところ、肩掛けがずれてクーラーバッグが落ちかけ、慌てて右親指で肩掛けを持とうとしたところ、親指が肩掛けに巻き付き、親指を捻挫した。	49	50~ 99
3	11~12	積込完了後、シート貼りをした際に右手首を捻った。痛みを感じていたが、我慢してそのまま業務し様子を見ていたが、後日に配送先で荷卸し中、カート台車を引っ張っている時に右手首と右肩を捻った。	52	10~ 29

3	15~16	大型生コンクリートミキサー車の洗車作業中、シュート部を持ち上げようとしたところ腰を捻った。シュート部が重い為、腰に負担がかかったと思われる。	45	10~ 29
3	14~15	引っ越し作業中、4Fから冷蔵庫を2人で抱え、階段を使い下ろしていた。階段は狭く傾斜があった。本人は下側を担当し、上側の担当が重さに耐えきれず手を放したため冷蔵庫を1人で受け止める形となり、左肩を脱臼した。	24	300 ~ 499
3	8~9	荷物を配達する際、台車を歩道に置いて4段ある階段を、手で荷物を持って降りていた。両手で抱える荷物で足下が見えにくく、最後の4段目を降りる際に足を踏み外し、左足の中足骨（3番と4番）を骨折する。	35	1~9
3	19~20	ホーム内で荷積作業中、荷物を持ち上げた瞬間に腰に激痛がはしり立てなくなった。	47	100 ~ 299
3	10~11	物流センターで荷降ろし中、荷物を持ち上げた時、腰に違和感を覚えた。	46	10~ 29
3	13~14	顧客先で複合機の搬入作業中、1台を4人での担ぎ上下に1名ずつ補助者をつけ、1Fから2Fへ上げていた際、階段の途中で上がらなくなってしまい、左下側にいた被災者が踏ん張り上へ押し上げた際、左ひざに違和感を感じ左ひざじん帯を負傷した。	44	50~ 99
3	12~13	荷物を持って階段を下りる際に足を踏み外し、左足を捻った	25	100 ~ 299
3	19~20	トラックに積んでいるブロイラーケース（63kg）の18個の積み下ろし作業中、トラック荷台とホームの間には25cm程度の段差があり、引きずりながら荷降ろしをし、最後のケースを積み下した際、右肩に痛みがはした。	45	1~9
3	11~12	搬入作業中、ダンボール2箱を玄関前に仮置きする際、しゃがんだ時に痛みがはしりぎっくり腰になった。	46	30~ 49
3	5~6	ホームより台車がコンテナ車へ落ち込み、100キロぐらいある鉄の台車を二人で引き上げようとした。被災者が下から台車を手の力だけで持ち上げようとした	58	50~

		が、持ち上がらなかった為に左膝も使い無理に押し上げた。その後、作業中に痛みが強くなり、足が曲がらなくなり、大きく腫れあがっていた。		99
4	11～ 12	荷物配達先宅の階段を踏み外し、足首をひねり骨折した。	36	30～ 49
4	16～ 17	本社配送センターでトラックへ石膏ボードを積込中、フォークリフトより降車した際にコンクリートの窪みに左足が入りひねった。	44	100 ～ 299
4	13～ 14	当事業所車庫にて4tトラックにパレットを積み込み、荷台のあおりをあげた際、左肩を捻り負傷した。	45	10～ 29
4	15～ 16	倉庫内でゼリー（6箱ひとくくり）約6kg程度を持ち上げた時に、つま先立ちで積んだ為、体勢に無理があり痛みを感じた。	37	100 ～ 299
4	13～ 14	商品積込作業中、商品（住宅用の床）がずれて重ねてあった為、足を踏ん張り力を込めて手で押して直していた際、足に力が入りすぎて右足アキレス腱が切れた。	68	30～ 49
4	19～ 20	荷物を積み終わり、商品の荷崩れを起こさないようにトラック荷台の最後部で荷締機を使用していた際、右足に痛みがはした。	56	50～ 99
4	8～9	住宅建築現場に4トントラックで住宅壁材を納品に行き、荷台から壁材コンクリート製（2×3m、厚さ5cm、70kg）を降ろす際に、他社の社員が玉掛けシュニック車を操作し降ろしているところ、トラックの荷台にいた被災者が壁材のズレを防ごうと屈んだ時に腰を痛めた。	32	10～ 29
4	10～ 11	荷物の配達先構内にて、10tトラックの荷台から積荷（乳製品）を降ろす作業中、荷物を引き出すため足を踏ん張った際に受傷した。	52	50～ 99
4	11～ 12	配達荷物を取るため荷台に上がり、四つんばいで後方へ降車するとき、右足から縁石に着地し、左足を着地したときにバランスを崩し、左足首を捻って全体重がかかり骨折をする。	53	50～ 99
4	14～	工場での積み込みが終了してあおりを閉めようとしていた時、雨であおりがぬれて	51	10～

	15	いて手が滑り体勢が崩れ、腰に激痛がはした。		29
4	6~7	トラックターミナル内で、トラックの荷台上で配送する荷物（陶器性の便器が入った段ボール、1つあたり約40kg）を積み上げる作業をしていたところ、腰にビリビリと痛みがはしり、痛みで状態を反らしたときに首にも激痛がはしり動けなくなった。	47	10~ 29
4	10~ 11	配送センターの積み込み場からトラックの荷台に荷物の入ったカゴ台車を積み込む時に、押し上げる際に左足を伸ばしたとき、左下腿部を負傷した。	48	10~ 29
4	20~ 21	水4ケース（48kg）を配達に行き、荷物を下に降ろした際に腰を痛め、椎間板ヘルニアと診断された。	31	50~ 99
4	10~ 11	荷車（コンビ）の商品（総重量約100kg）をトラックに積み込むべく、坂道を押している際に、右肘と右肩に痛みを感じた。	62	10~ 29
4	11~ 12	納品場所に到着後トラック荷台から積荷（洗濯機）の荷降ろし作業の際荷物を後ろ向きに引っ張っていたところバランスを崩し、左足首を捻じり負傷した。	43	30~ 49
4	4~5	店舗にてキャスター付BOXをスロープを使って押し込む際、右手首を捻って骨折した。	57	30~ 49
4	20~ 21	荷卸場にて荷卸作業を行っている際、20kg位のケースを持ち上げて流し込みしていた際、床の荷物を機械へ載せようと腰をかがめて荷物を持ち上げた際、腰に激痛がはしり、その場へかがむ形で倒れ込んだ。	44	10~ 29
4	10~ 11	段ボールを持って階段を下りている際に階段を踏み外し、左足首を捻る。	19	30~ 49
4	15~ 16	車庫内で車両に乗降している際に、急いでいたため勢いよく車両のステップに左足を掛けたところ、筋を伸ばしてしまい左足を痛めた。	46	10~ 29
4	7~8	荷物の積み込み中に腰を痛めたが、そのまま仕事を続けたため痛みが治まらなくなった。	44	30~ 49
4	13~ 14	お届け先が不在であったため荷物を持ち階段を下っていたところ、最後の1段を踏みはずし右足首をねじってしまった。	42	50~ 99
				100

4	7~8	構内にて、荷物をBOXパレットからBOXパレットへ移動させようと大きな荷物を持ち上げた際、瞬間的に腰に激痛が走った。	49	~ 299
4	9~ 10	設置作業にて、機械を2名で担ごうとした際に腰に違和感があったが、そのまま階段に差し掛かったとき腰に痛みが走り、立ち上がる事ができなくなり、ぎっくり腰を負った。	41	50~ 99
4	9~ 10	納品先にてゲートを使ってカゴ台車を降している時、ゲートが地面近くになったのでストッパーを解除して、カゴ台車をゲートから地面に降ろそうとしたところ、地面5cm手前位でゲートが止まってしまい、カゴ台車そのまま動いていき、ゲートから外れカゴ台車が横に倒れそうになったので、カゴ台車から避けるように離れたが、左足首を捻挫してしまった。	49	30~ 49
4	8~9	駐車場で発電機（540×435×465m/m49kg）をトラック（2t車）の荷台（高さ120cm）に乗せるため2人で持ち上げる時に中腰となり無理がかかったのか急に腰が痛くなり、腰椎を骨折した。	48	1~9
4	13~ 14	配達先にて、車両荷台奥から商品が積まれたパレットを先端がカギ状になった金属の棒で引っ掛け、引いて移動していた際、棒の掛かりが浅くて外れてしまい、引いていた勢いで荷台に倒れたあと地面に転落し、股関節を骨折した。	53	100 ~ 299
4	10~ 11	納品先の病院薬局内の検品スペースにて、重さ約10kgの輸液の箱を多数台車に積み替えていたところ、作業スペースが狭かった為窮屈な姿勢で作業をせねばならず、持ち上げた商品の中腰でしゃがんだまま後方に置こうとした際、腰に痛みが走り、歩行が困難な状況となった。現場は怪我をした労働者にとっては応援で初めて入った得意先であり、慣れない重量物の運搬について十分な注意喚起が無かった為に事故が発生した。当初から通常の歩行が困難だったが、その後も治る気配がなかった。	32	10~ 29
4	13~ 14	会社の駐車場で、荷下ろし整理をしながら荷（モーター機械）1個20キロを手で降ろし押したところ、右足のアキレス腱を切る。	67	10~ 29
4	3~4	納品先店舗へ商品が入ったカゴ車を運搬する際、台車のタイヤが地面の窪みに引っかかり、台車が倒れそうになったため支えようとしたところ、左手首の筋を	48	100 ~

		痛めた。		299
4	12~ 13	お客様宅へ冷蔵庫（商品）の配達をする為に外階段を使い4階まで2人で運搬している時、冷蔵庫下部を持ち何度も上げ下げを繰り返している途中で腰を負傷した。	37	10~ 29
4	8~9	職場のチルド庫でチルドバットを9枚テナーにセットしている際に腰をひねり強く打った。	43	100 ~ 299
4	9~ 10	配達の為、トラック荷台にソファを積み込みしようと持ち上げたところ腰に激痛がはしった。	38	100 ~ 299
4	6~7	庫内にてトラックに商品を積み込むため商品を移動させていた際、右胸に痛みがあった。数日様子を見たが痛みが引かず、疲労骨折と診断された。	43	100 ~ 299
4	6~7	物流センター内で、配送に出る前の準備段階にて車両に積み込む商品（チルド・ドライ食料品）の検品作業を行い、車両内に商品を積み込む為、右側の商品を積んであったパレットから左側に置いた手押し台車に一旦載せ替える作業を、いつもと同じように繰り返し行っている最中に右胸の痛みが発生した。特に胸部分に商品をぶついたり、台車と衝突した訳では無いので様子を見たが、数日経過しても痛みが全く引かず、右肋骨疲労骨折だと分かった。	43	10~ 29
4	6~7	営業所で早朝に荷物を積み込んでいた時に、荷物を積もうとしたところ、腰に激痛を感じた。	47	30~ 49
4	13~ 14	荷卸先にて手卸し作業中、急に右足ふくらはぎに激痛が走り、時間が経つにつれて腫れと痛みが増し、歩く事ができなくなった。	52	30~ 49
4	6~7	得意先の酒屋に配達時、ビール（20?樽）を台車に5本（約100kg）を積み、駐車場より10mほど坂道の上に有る倉庫に納品時に坂道のため台車を押す時、足を踏ん張ったところ右足の付け根を痛めた。その後、足の痛みがあったが仕事を続け、後日に骨折であると判明した。	48	10~ 29

4	9～ 10	客先で、冷凍エビ（1箱20kg）を積み込み作業中、腰部を捻った時に痛みを感じた。	50	1～9
4	2～3	ベルトコンベアで流れる荷物を大型トラックの荷台に積み込む作業の終盤に、急に腰に激痛が走り立っていることができなくなった。その日の積み込みはコピー用紙など1個15キロ以上ある重い荷物が多く、個数も200個以上でいつもより多かった。	24	50～ 99
4	21～ 22	クール定温仕分け室にて発送作業中、冷凍のお荷物をコールドボックスへ積み付ける際に、ボックスへ真っすぐ立って積み付けず、体を捻って斜めに向きながら積み付けした時に荷物を持った右手首部を捻った。	53	100 ～ 299
4	0～1	荷物を持ち上げるときに腰が痛くなった。そのうち治るかと思い放置していたが、足の付け根あたりが痛くなり、足先にも痛みが出だした。色々な姿勢から持ち上げたり下ろしたりしたのが原因と思われる。その後、痛みに耐えられなくなった。日常業務は折り込みチラシの仕分け配送業務（1梱包10～15kg程度）である。	38	50～ 99
4	2～3	夕方積み込み作業中、少し肋骨が痛み出した。積み込みを終えローカルセンターに輸送し、1運行目を終了し、2運行目の積み込みのためローカルセンターで重量物の積み込みをしていたところ、肋骨に強い痛みを感じた。輸送の予定だったが、運転は出来るが荷下ろしは無理と判断し、ローカルセンターを出発して空車回送の別のドライバーと落ち合い、トラックを差し替え、空車にて会社に戻った。その後、肋骨骨折と診断された。	56	10～ 29
4	14～ 15	引っ越し作業現場に駐車しているトラックにて荷物の取り出し作業中に、台車に置いてある冷蔵庫をトラックへ載せる際に手首に負担がかかり痛めてしまった。	33	10～ 29
4	10～ 11	トラックの荷台から荷物（重さ20kg）を持ち上げた際に腰に痛みを感じたものである。	45	100 ～ 299
4	4～5	卸ろし先にて手掴みで1ケースの荷物をトラック庫内からホームへ卸す際、段差を踏み外し左足首を捻り負傷した。	35	100 ～ 299

5	6~7	集荷先において、荷物が載ったパレットをパレットローラーにて、トラック荷台に引き込み荷物を積み込みしていたところ、左ふくらはぎに違和感を覚えた。そのまま作業を継続していたが、痛みを感じたため作業を中止した。	52	10~ 29
5	8~9	野菜カット工場のバースで納品の為、袋に入ったじゃがいもを台車に載せる作業中、そのじゃがいもを持って台車に載せようとした際に腰に激痛が走り、椎間板ヘルニアとなった。	45	10~ 29
5	8~9	倉庫において手おろし作業中、荷物（荷物25kg）をパレットに移す時に体勢が悪かったため、荷物を持っている時に腰に痛みが出て倒れた。	33	—
5	13~ 14	荷物の配送後に車両に戻る際、玄関先にて足を踏み外し転倒しかけたとき、側にいた人に支えられて倒れなかったが、足に痛みを感じた。	50	30~ 49
5	12~ 13	ウッドデッキより搬入していた際に段ボールを持ちウッドデッキに上がる際に左足首を捻る。	30	30~ 49
5	10~ 11	ルームエアコンの大量搬送の為、被災ドライバーは手伝い要員として参加した。4t車からルームエアコンを荷おろし中、パレットに積んだ室内機をハンドリフトで引っ張っている際に、荷の後方から、別作業員が力いっぱい押した為、被災者は自分の後方の製品にぶつかりそうになり、とっさにハンドを上を持ち上げる体勢になり、左母指を骨折した。	51	30~ 49
5	14~ 15	作業の為、宿に車両を置き、作業現場に向かう為駐車場に入り、運転席より降りる際にくぼみがあるのに気付かず降りたところ、左足首をひねり痛みを感じ、その後、左足首にひびが入っていることが分かった。	25	50~ 99
5	6~7	納品先の荷捌き場で、6輪台車に34箱の冷凍食品の箱を積み、急な傾斜のスロープを上がる際に荷物の重量が重くなり、右足で踏ん張った時に右足脛に激痛が起きた。	61	50~ 99
5	21~ 22	弊社の食品冷蔵庫内で、コンビニ向け食品を運ぶ台車の上段から下段へ食品を移動する仕分作業中に、背伸びして食品を取り出した際に腰を痛めた。しばらく静養したが痛みが治まらず、仙腸関節捻挫だと分かった。	37	100 ~ 299
				100

5	13～ 14	配達時、荷物を持って階段を上ったところ、首に違和感を覚えた。当初はそれほど痛みはなかったが、徐々に酷くなった。	66	～ 299
5	9～ 10	業務従事中、積荷（冊子）を降ろす際に、重量を確認せずジョルダーを引いたところ、想定外に積荷が重く、腰と背中に負担がかかった。	41	10～ 29
5	13～ 14	客先において、階段の踊り場で貨物であるコピー機が倒れそうになってしまい、助手に台車を入れてもらっている際に、バランスが悪く踏ん張ってしまい腰を捻ってしまった。	23	10～ 29
5	18～ 19	マンションへの配達を終え、マンションエントランスより歩道に出る階段を上り、歩道を数歩歩いていたところ、左足を捻ってしまった。	30	10～ 29
5	7～8	店舗駐車場において、荷物を降ろすため荷台のシートを剥がしている時、腰部を負傷した。	60	10～ 29
5	10～ 11	パレット（1100mm×1100mm）に積まれた、レジスターパーツの入った段ボール（530mm×530mm×430mm、約35kg）を台車に乗せ替えようとしたところ、腰に激痛がはしり、立ち上がり歩こうとしたが歩くことができなかった。	29	50～ 99
5	11～ 12	建設現場でデッキ台を運んでいる時、物が重く長さもあったため、右手首を痛めてしまった。	41	1～9
5	14～ 15	ドライセンター構内にて、フォークリフトで荷降ろしを行い、作業終了後、他の荷待ち車輛がいたため、慌ててフォークリフトから降りようとした際に、右足首をひねってしまった。我慢できる痛さだったので誰にも報告せずに帰ったが、その後、ひどく腫れてきた。	47	30～ 49
5	8～9	ベルトコンベアーの荷物をローラーに引込む際に膝を捻った。	18	300 ～ 499
5	16～ 17	取引先の倉庫で、荷物をおろしていた時に、腰に電気がはしるような痛みを感じた。	44	30～ 49
5	9～ 10	工場内で荷降し作業中にトラックの中でドラム缶を降ろす時に腰に激痛が走った。	44	10～ 29

5	6~7	正面入口から店内にカゴ車に入った荷物を搬入しようとして、踏ん張った時に右足ふくらはぎに痛みが生じ、肉離れと診断された。	49	1~9
5	8~9	RC造6階建共同住宅新築工事現場において、6階スラブ型枠組立作業中、コンパネ貼りを行うため仮置きしていたコンパネの上に乗ったところ、バランスを崩して、真下階の5階コンクリート床面に転落し、右足かかとを粉碎骨折した。	59	10~ 29
5	13~ 14	工場のリターンパレットコンテナ作業プラットホームでコンテナを掃き掃除していた時に、プラットの段差で右足を踏み外し強く捻って骨折した。	53	30~ 49
5	8~9	荷役レーンに到着後、トラックの幌を開けようとトラック後方に歩行中、左足ふくらはぎに痛みを感じた。	42	100 ~ 299
5	12~ 13	当社ドライセンター内でトラックにカゴ台車を積み込む際、車とホームとの間に敷いているコンパネに引っ掛かりカゴ台車が自分の方に倒れそうになり、支えようとした時、一瞬負荷が掛かり負傷した。	47	100 ~ 299
5	16~ 17	会社で積荷を降ろす為にトラックの荷台に上がろうとして右足を上げ、左足に重心を掛けた時に左足半月板に亀裂が入った。	58	30~ 49
5	23~ 24	工場内にて、配送商品をラインからトラックに積み込む作業の際、通常使用するラインが別の作業により使用出来なかった為、隣接するラインより積み込みをしようと、商品の入ったケースを当該ラインのローラーに引っ張り上げた時に、左肩より異音がすると同時に激痛が走った。すぐに痛みが治まったため作業を続行したが、その後も患部の違和感が解消せず、左肩腱板損傷と診断された。	43	30~ 49
5	9~ 10	ショッピングセンターでパン箱を回収に行くため、スロープを上ろうとして転びかかり、足首をひねり、靭帯断裂となった。	45	10~ 29
5	17~ 18	納品時、トラックの荷台上で荷物を持ち上げて体を捻った時に背中に痛みが生じた。	47	10~ 29
5	9~ 10	支店荷捌きホーム上で配達荷物の集配用トラックへの積み込みを終えてトラックに乗り込む為、ホーム端を小走りで走っていたところ幅が10cm×15cmで深さが2cm程の凹に左足をとられ、左足を捻り負傷した。ただの捻挫と思い仕事を続けて	33	100 ~

		いたところ痛みが激しくなり、足首がひどく腫れ上がった。		299
5	7~8	物流倉庫に荷（タイヤ）を下していたとき、荷を下ろし終え、トラックに乗り込もうとドアの横にある階段を上がる途中で左膝に激痛が走り、歩けなくなった。	52	1~9
6	9~10	自車トラック荷台より従業員もう1名と業務用商品（15kg程）を手おろし作業中に、少し離れた場所にあった荷物を引き寄せ持ち上げようとしたところ、右側腰部より筋を痛めたであろう衝撃が走り、今回の負傷内容に至った。	35	30~49
6	11~12	就業先で、車両荷室内より後ろ向きで降りる際、車両サイドバンパーの足掛けステップに右足を乗せようとしたところ、踏み外したため右足首を捻り負傷した。	59	10~29
6	11~12	積込作業終了後、手を洗おうとトイレに行った後、車輦に行こうと歩いた時、段差（約15cm）で躓き、右足首をくじいて負傷してしまった。	44	30~49
6	23~24	納品先にて、入口シャッターを上げたが何度も下がってくる為、上げ下げを5回程繰り返した際、右肘に痛みがはしり、数日様子を見たが、痛みが引かなかった。	48	50~99
6	6~7	荷降しするためにオープンバースに接車し、荷下ろしを開始する。荷下ろしに夢中になりオープンバースから落ちそうになったため、車両後部扉につかまり落ちない様にした時に、左腕に全体重がかかり、痛めてしまった。左上腕骨大結節骨折と診断された。	41	30~49
6	14~15	車両荷台からクールBOXを押し出す際、右脹脛に痛みを感じ受診したところ、肉離れと診断された。	52	1000~9999
6	19~20	帰庫後に荷下ろし終了後、駐車場に格納し、運転席より降りる際、夜だったため足元が薄暗い状態で、隣の車両との間隔が狭く、段板の端に左足を着地したところ、段差部で足を捻り、左足首に痛みを感じた。	43	50~99
6	9~	地下1階において、カタログの入った箱台車コンビ（120cm×80cm×100cm）をプラットホーム（高さ90cm）から車輦荷台（高さ100cm）に積み込む作業中、プラットホーム上に車輦のテーブルリフター（ゲート）を降ろし、緩やかな斜めにした。その後、コンビをプラットホームからその斜面を利用し、車輦荷台に押し	61	1~9

	10	上げる際、右ふくらはぎを負傷（肉離れ）した。通常、重いコンビを押し上げる時は現地の方に補助を依頼するが、当日はその方が定休日であったため1人で作業をした。		
6	9～ 10	当日、集配を行う車両に飲料水を積み込もうとした際に、腰を痛め動けなくなり、救急搬送された。	48	50～ 99
6	10～ 11	営業所内にて仕分け作業中、ライン付近にてドーリーに商品4ケース（約4kg）を載せて運んでいる際、商品の重心がずれ、商品が倒れないよう押さえた時にバランスを崩して尻もちをつき、左手が地面についた時に左手首を負傷した。	48	100 ～ 299
6	17～ 18	当事業場の倉庫において、パレットの上に積んであった製品のずれを直すため、踏ん張って押したところ、足首を負傷した。その際、足首から鈍い音がした。	50	1～9
6	13～ 14	事務所出入口階段を下りている時、左足が階段に引っかかり、転倒しない様に右足で踏んばった時に左足（脹脛）が伸びる感じになった。	51	10～ 29
6	8～9	現場にて内装材の納品中、中腰で荷物を持って立ち上がろうとしたところ、急に腰に激痛がはしり、その後、痛みが止まらなくなった。	26	50～ 99
6	11～ 12	荷受けした着物催事の荷物40個口の配達を行う為、1階荷捌場にて荷受けで下りていたカゴ台車から、配達用台車へ積み替える際、カゴ台車内の上方のケース（73×500×350、重量約18kg）を抜き出す動作で、胸部で荷物を抱える形となり、その際に頸部と肩部に違和感を感じた。翌日痛みが引かず、前日の作業の影響と考えられたが、「直ぐに回復するだろう。この程度で会社へ迷惑をかけたくない。シフトへ穴をあけたくない。」と思い、業務にあたった。翌々日から整骨院を受診し、治療を継続するも回復しなかった。	39	10～ 29
6	13～ 14	トラック荷台で段ボール製品を手で積み替え作業中、左肩に痛みが出た。様子を見ていたが、痛みが引かない為、病院を受診した。日頃より、手積み・手下ろし作業が頻繁にあり、肩に負担がかかっていた。	31	10～ 29
6	10～ 11	当社構内ホーム上にある荷物を車両荷台に積み込みをしていた。その荷物を整理する際、荷台上で荷物（170サイズ、10kgの椅子）を持ち上げたところ、腰に激痛がはしったものである。	34	100 ～ 299

6	9～ 10	現場で製品納品時、車両を入れ替えて運転席から降りる際、左足が滑り右足首を捻った。	29	30～ 49
6	1～2	接車した10tトラック荷台内にて荷降ろし作業中、高所の荷物を下ろそうとして、つま先立ちで踏んばった為、両足に負担が掛かり、肉離れを起こしたものである。	46	10～ 29
6	17～ 18	会社の車庫にトラックを駐車した後、運転席から降りようと左足を地面に着地した時、アキレス腱に負担がかかり、断裂してしまった。	35	10～ 29
6	17～ 18	荷下ろし中に、20kgある荷物の上部バンドを片手で持ち、後ろ向きで下ろしたところ、重さで肩が抜けるような感覚になり、痛みが強く肩が動かせなくなった。	62	10～ 29
6	3～4	物流センター内の冷凍庫内にて、パレットの上に食料物品箱（約10kg）を繰り返して載せる作業をしたところ、膝を受傷した。	49	100～ 299
6	17～ 18	配達先にて、冷蔵庫を荷台から降ろす際にバランスを崩し、商品を守ろうと咄嗟に身体を捻った。その際、左足膝下辺りに商品が当たり、膝に痛みを感じた。左膝関節挫傷、左膝関節血腫と診断された。	28	100～ 299
6	14～ 15	当店書籍仕分け場にて、書籍の仕分け作業中、台車に右足を乗せ、その奥に書籍を置き、体勢を元に戻そうとした際、台車から右足を降ろした直後に尻もちをつき、右手首を床面につき痛みを覚えた（骨折）。	66	50～ 99
6	15～ 16	工場にて、大型トラックにシステムバス、システムキッチン等（約20kg～50kg）の積み込み作業をしていた。作業中に腰に違和感を感じたが、そのまま作業を続けた。しかし、作業終了後に腰に痛みが起こり、動けなくなったものである。	49	50～ 99
6	16～ 17	会社営業所の倉庫内にて、トラックの荷台シートをめくっている時に、荷台にあった角材に気付かずに足をのせ、左足を捻り負傷した。	38	30～ 49
6	8～9	アパート2階からモッコを使い整理ダンスを搬出し終わった後に、鎖骨の辺りに違和感を感じた。	46	30～ 49
6	18～ 19	アパート2階のお客様宅に配達中、飲料ケースを運んでいる時に左足の脹脛に激痛を感じた。	44	1～9

7	18~19	駐車場内に於いて、作業が終わり、日報を提出し、家に帰るため自家用通勤車に乗ろうとした時に、ダンププロテクターの上にスコップを置いたままだと思いだし、スコップを下ろそうとして、ダンプの梯子を上がり、片付け、降りる時にサイドバンパー下段に足を掛けたが滑って足を踏み外してしまい、右腕1本で支えたが体重で肩を痛めた。	54	1~9
7	8~9	構内にて荷積作業中、荷物を床から持ち上げた際、右腕から「ブチッ」と音がした。	50	50~99
7	4~5	派遣先の倉庫内で、郵便局へ仕分けする荷物（重量は100kg程度）を台車から2名体制でおろそうとし、右腕に荷物を載せたところ、重量負荷がかかり右腕筋肉が傷ついてしまった。	49	30~49
7	7~8	構内にて、トラック荷台の荷物を積み直すため、荷物を持ち、腰を左に捻ったところ、急に痛みを感じ負傷したものである。	35	10~29
7	18~19	被災者は会社の駐車場にてトラックから降りて地面に着地した際、右足膝を痛める。	48	10~29
7	11~12	荷卸し作業中、カートの車輪が側溝にはまってしまった。カートを動かそうと左足を後ろにして強く押したところ、左足から異音が生じて動けなくなってしまった。	52	10~29
7	16~17	大型トラック荷台片付け作業中約120cmの荷台に上がるため、あおりを切った状態で荷台の柱に右手で掴まり、右足をあおりのフックの内側に掛けて左足を荷台に載せた時に左足がすべり損傷した。	52	10~29
7	14~15	当該者は、荷主先内のホームにて、トラックに積んである複層ガラス付の窓枠を2名体制で持ち上げ、ホーム上にある台車まで運んで乗せる作業を何度か行っている際に、腰に違和感を抱き、翌日病院を受診したところ腰椎間板症と診断され、さらに後日再度病院を受診した際に腰椎間板ヘルニアと診断されたものである。	28	10~29
		チルド庫にて生鮮商品の仕分け作業中、ドーリー台車に乗っていた生鮮番重1枚（約4.5kg）を高さ1mほどの台車に中腰の姿勢で載せ換えようとしたところ、		50~

7	4~5	腰に違和感が発生。発生同日に近隣の接骨院にて「ぎっくり腰」と診断されるも医師による診断ではない事から、後日病院にて再受診し「腰背筋挫傷」と診断されたもの。	29	99
7	20~21	荷物積み込み作業中に、大型トラックから一斗缶32個（1パレット）の荷物を後ろ向きで引っ張ろうとしたときに、右足首を痛めてしまった。その場から一步も動けなくなり、すぐに救急車を呼んだ。	35	50~ 99
7	0~1	店舗への納品の際、トラックから飲料のケースを手押し台車に降ろしている時に、腰を痛めた。	31	50~ 99
7	21~22	納品中、荷物を持った際に腰に激痛が走った。	25	30~ 49
7	13~14	配送時店舗駐車場で、店舗納品のために荷降ろし作業中、トラックの荷台に上がる際、左足をステップに乗せて右足を荷台に掛けた時に右膝を痛めた。これまでこのような事象は発生したことはないが、対象者は高齢で体格もよく、準備運動をせずに勤務に入ってしまったことが原因の1つであるため今後はドライバーに対しての作業前の準備運動を指導していく。	50	100 ~ 299
7	8~9	イベント終了後、作業員が解体を始めステージトラス上で電飾付きパネルを撤去中に配線用ケーブルを持ち、吊りワイヤーを切断したところ、コネクタより機材本体が外れステージ上に電飾付パネルが落下し、機材が破損し飛散した一部がステージ裏下で作業していた作業員のヘルメット頭頂部にあたり負傷した。	45	10~ 29
7	11~12	配達中、荷台から15kgほどの荷物を下ろすため、荷を持ち上げたら、腰をひねってしまい、痛みが出て足がしびれてきたが、その日と翌日の木曜日はそのまま配達を続けた。金曜日に仕事を休んだ。その後も数日間様子を見たが、傷みがひかなかった。	23	30~ 49
7	18~19	トラックの荷台でイベント部材の積込作業中、荷台幅いっぱいの舞台材料（後ろが階段状、前がスロープ状）を積み込む時荷台側にいたため、その状態では外に出られなくなるので、高さが1.5m程度の舞台材料の後ろから乗り越えて、スロープ状の端から、ゆっくりと滑り下りた際に右足を捻った。	47	10~ 29

7	7~8	オリコンを持ち上げカゴ台車に積み込む荷受け作業時に重量が20kg程あるオリコンを無理に持ったことにより受傷。	40	300 ~ 499
7	9~10	トラック荷台でステンドラム缶を積込中に3段目を上げた時、腰に違和感を感じたが何とか作業ができたので業務を続けた。11日後自宅で床から起きられなくなった。盆休み後、業務を遂行するも腰に痛みを感じた。	52	50~ 99
7	12~13	休憩所駐車場にて、トラック荷台の片づけをしているときに、足元にある角材を踏みつけ、右足首を捻った。	31	10~ 29
7	6~7	工場にて、トラックからフォークリフトでパレット積みポリ箱製品を台車へのせ5台連結させて後ろ向きで2歩程度引っ張った際に腰を痛めた。	39	100 ~ 299
7	23~24	手動のハンドリフトでプラスチック製のパレット（高さ15cm、幅・奥行100cm）にダンボールケース2ケース（約100kg）を移動作業中、ハンドリフトを所定の位置に置く際に、パレットの前方で所定の場所に誘導していたところ、パレットを下に降ろした際に過ってパレットが右足にのってしまい、負傷したものの。	66	100 ~ 299
7	17~18	以前から腰痛があり数日前から違和感があったが痛みが酷くなり歩行が困難になり申告してきたもの。	30	100 ~ 299
7	11~12	得意先の紡績会社で荷物を積んでシートをした後、ランカンに手をかけ、タイヤに足をかけて降りる時に足を滑らせて、足をひねり、膝を痛めた。	51	1~9
7	11~12	配送先にて、トラックから商品である電線束（1個約30kg）を降ろすため、荷台上で荷台後方まで移動させた後、地上に降り、持ち上げようと踏ん張ったところ、右大腿筋を痛めたもの。当初はそのまま作業を続けた。	42	100 ~ 299
7	18~19	配達先にてメール便を投函後、砂利道を小走り程度で歩いていた時、段差につまづき前のめりになりながら右足を着地させたところ、ひざに激痛が走る。痛みがあるものの当日は仕事を終えて帰宅。	43	30~ 49

7	10~11	配達先で2階に商品を搬入し終えて、階段を下りる時に階段足場の場所が狭く足場に左足が引っ掛かってしまい、左足の膝を捻ってしまった。	27	50~ 99
7	16~17	下り坂を配達後車両に戻るため歩いているとき右足をひねってしまった。平たんな坂道。ひねってから時間が過ぎ痛みが激しくなり右足の甲のあたりが腫れてきた。	48	30~ 49
7	11~12	配達先で2トントラックから降車した時に、足元がわるく右足首をひねり、はれあがった。	44	1~9
7	15~16	集配先の砂利でバランスを崩し、足首を捻り負傷した。	28	100 ~ 299
7	11~12	ロードサービスでの作業中、道路から50cm、45度ぐらいの法面の下に田んぼがあり、その田んぼに普通乗用車のタイヤが1本脱輪していた。それを引き上げるため、下の田んぼにおりた時、足もとの土がゆるかったため着地の時に足首をひねった。	56	1~9
7	14~15	積込先工場内で積込後シートをかける作業中、トラックの荷台にて、荷台に敷いてある台木に足を置いた際、左足をひねり骨折した。	47	10~ 29
7	5~6	農場で飼料の荷卸しのため、トラック後部の飼料切り替えダンパーを上下させる操作をした時、左肩に痛みが生じた。筋が1本断裂していると診断された。	55	30~ 49
7	14~15	アルミ缶プレスの積込作業を行っていた。バラ積のため、荷台の上で、くり返し作業のため、腰に負担がかかったのか、徐々に腰に痛みが出てきた。痛みがおさまらず、第9胸椎圧迫骨折の診断を受けた。	44	10~ 29
7	19~ 20	トラックの箱の中で積込作業中に庫内の温度が-10度位の環境で床が凍っていて足を滑らせ、左足1本でこらえた状態になり、左太ももの筋肉に異常をきたす。	50	100 ~ 299
7	13~ 14	航空コンテナをトラックに積載後、固定作業中、荷台上でラッシングベルトに右足を引っ掛け転倒しそうになり、咄嗟にアオリとコンテナを手で押さえ踏ん張ったところ、転倒は防げたが引っかけた右足をそのままひねり、右足関節外果不全	49	50~ 99

		骨折・右足関節捻挫を負った。		
7	5～6	地内にて、荷下ろしを終え、トラックのウイングを閉じようとボディー後部のスイッチボックスの方へ移動をしたが、サイドバンパーに立て掛けていた緩衝材を片付けていないことに気づき、急な方向転換をした際、左足を捻ってしまい痛めてしまった。	48	30～ 49
7	12～ 13	業務中、倉庫の階段を1Fから2Fへ行き来している際、右腹下部に強い痛みを感じた。不安全な事は何もなかったが、3日位前から腰に違和感があった。原因は特定できず。	34	100 ～ 299
7	15～ 16	配送先のお客様宅で新しい冷蔵庫を搬入していた際、無理に持ち上げた為右手首を骨折した。特にぶつかってはいない。翌日になっても痛みが取れなかった。	50	10～ 29
7	3～4	工場内生産車積み込みレーンにて、自社の積載車へ生産車の積み込みをするにあたり、渡り板にゴムを敷く作業をしている際、仮置きしたゴムを誤って踏みつけ、足首をひねった。	46	10～ 29
7	16～ 17	取引先構内において、トラック（ウイング車）に積荷を積み込み作業中、フォークリフトを使用してトラックの荷台に積荷を積み終え、サイドのアオリを閉めようとした際に、積んだ積荷が若干荷台からはみ出していてサイドのアオリが閉まらなかったため、積荷が乗ったパレットを押して奥へ移動させようと両手でパレットを勢いよく押した瞬間に左腕に痛みを感じ負傷した。	68	1～9
7	13～ 14	大型冷蔵庫に食材を積み終え、荷台後部から後ろ向きになってステップ（踏み台）から降り、地上50cm位の所から右足で着地したときに、体勢が悪かったのかバランスを崩して転倒し、体重がかかって右足首を捻って骨折した。なお、受傷後軽い捻挫と自己判断し、しばらくの間は湿布等をして勤務を続けていた。	62	10～ 29
7	10～ 11	店に玄米を配達中、トラックから玄米（30kg）を降ろそうと持ったときに、腰を痛めた。	40	30～ 49
7	9～ 10	営業所構内にて、積込作業開始のため、トラック荷台の片付けをしていた。終了後、トラックの荷台から降りて着地したが、バランスを崩して転倒した。その際、地面に手をつき、右手首をひねり負傷した。	30	30～ 49

7	5～6	荷降ろし作業中、カゴ車に荷物を移しかえているとき、左腕に痛みを感じた。4週間程は様子を見ながら湿布を貼り、テーピングで固定して作業をしていたが、痛みが引かない為、上長に報告後、病院へ行き受診した。	46	50～ 99
7	20～ 21	トラックターミナルで荷物の積込中、トラック荷台内（箱車）の壁にビニール紐で固定してあった養生板（ベニヤ板）をずらそうと紐を引っ張っていたところ、紐が勢いよく切れ、その衝撃で右肩を痛めたものである。	54	50～ 99
7	15～ 16	被災者（以下「甲」という）は、荷物の運送業務に従事していた。甲は配送先において、荷降ろし作業の際、トラックから降ろした荷物を積んだカゴ車を運搬中、坂道で両足を踏んばってカゴ車を支えたところ、「プツン」と音がしたあと、左足の裏側に激痛がはしり、動けなくなった。	53	30～ 49
7	15～ 16	積み降ろし作業中、右手首に痛みを覚えた。当初は軽微な痛みであったが、翌日以降の作業で徐々に痛みが増したため、湿布に加えテーピングや鎮痛剤を服用して対応したが、右手首を小指側に傾ける等、負担をかけると強い痛みが発生した。	59	500 ～ 999
7	19～ 20	番重（おにぎりや弁当が入っている薄い箱）を4～5枚程重ねて持ち上げようとしたとき、腰と膝を痛めた。	45	50～ 99
7	6～7	トラックのミラーを調整し、鏡面を拭こうと背伸びしたとき、右ふくらはぎを負傷した。	48	30～ 49
7	14～ 15	荷物の積み下ろし作業中（重さ50kg程の発電機を持ち上げたとき）、腰を痛めた。	48	1～9
7	12～ 13	宅急便の配達を終え、集配車両の駐車場所へ小走りで戻る際、道路のアスファルトが削れて穴があいている箇所があり、通過する際に右足が掛かり、そのまま捻ってしまった。	32	50～ 99
7	16～ 17	営業所より退勤時、玄関で土足に履き替える際、スノコ（高さ約4cm）の端から左足を踏み外し負傷した。	56	50～ 99
7	11～	建設現場にて、建築資材（石膏ボード）を車両荷台より数枚ずつ現場へ担ぎ入れ、荷降ろし作業を行っているとき、背中に石膏ボードを背負い、後ろ手で支え	47	300 ～

	12	て運んでいたところ、突然力が抜け、肩が落ちるような感覚で、右手の力が入らなくなった。		499
7	0～1	搬入作業中、約20kのお米を台車から棚に移動する際、腰を痛めた。	39	10～ 29
7	10～ 11	納品先の営業所で荷物の降ろし作業を行うため、積まれていた荷物を持ち上げたところ、腰に痛みがはしった。しかし、我慢できないほどの痛みではなかったため、作業を続行したが、次第に痛みが強くなり、動くこともままならなくなったので、病院を受診し、軽度のヘルニアの疑いによる痛みと診断された。	52	10～ 29
7	21～ 22	支店にて、大型トラック荷台に商品を積込む作業中、ケースを積み上げたときに腰に違和感を感じ、歩行が困難となった。	44	100 ～ 299
7	8～9	客先で、ドラム缶（220?）40本をパレットに積む作業をしているとき、腰に激痛がはしった。	53	10～ 29
7	9～ 10	当社大型車（最大積載量6,500kg）に、荷物（200kg位）を荷主にフォークリフトで積み込みしてもらい、荷台から少しはみ出した部分を、荷台の下から手で押し込もうとし、一人で荷物の角を押ししたとき、左足首から音がし、痛みが出た。	46	10～ 29
7	9～ 10	本社構内にて、空カゴ車を2名で運搬中、1名が横転しそうになったので、左手を伸ばして支えようとし、左肩を負傷した。	70	100 ～ 299
7	8～9	構内作業場にて、台車の上に乗ったポリ製品6箱を両手でまとめて持ち上げて、地面に降ろす際に、置く直前に左手が伸びきったとき、左肘を負傷した。	62	100 ～ 299
7	17～ 18	反物が載った台車をトラックの荷台から引き下ろす際、勢いのついた台車を止めようとして踏ん張ったとき、右ふくらはぎを負傷した。通常は2～3名で行う作業であるが、台車に乗っていた量が少なかったため、一人で行った。	64	10～ 29
7	2～3	工場内で積み込み作業が終わり、車両荷台の左側アオリを閉めようと強く持ち上げたとき、右肋骨部分に激痛がはしり、身動きができずにその場で倒れ込んでし	32	30～ 49

		まった。病院を受診したところ、右肋骨不全骨折との診断を受けた。		
7	16～ 17	構内にてDM便の詰まった箱を持ち上げ移動中、腰に負担がかかってしまい、腰を負傷（骨折）した。	67	30～ 49
7	12～ 13	荷物の配達後、車両に戻る際、足が纏れ被災者が転倒し、右足膝を負傷した。	56	30～ 49
7	8～9	引越作業現場において、家財搬出作業中、車輛に家財を積み込み、下車時に足を捻り、左足関節部を受傷した。	23	30～ 49
7	6～7	工場構内にて、重さ200kg程度の荷物をハンドリフトで運搬中、ハンドリフトを旋回させたときにバランスを崩し、右足を捻挫した。また、転倒した際に右大腿部に挫傷も負った。	47	10～ 29
7	8～9	タンクローリーにて輸送先まで輸送後、納入先工場構内の卸場にて、タンクローリー車輛のタンク上部に上がり下ろし作業中、足元が不安定となり、無理な体勢を取ってしまい、腰に強い力が掛かり、腰を負傷した。	44	10～ 29
7	14～ 15	工場にて、1ケース14kg前後の家庭紙のケースを485ケース・6段積みで作業中に、両腕を伸ばした状態で6段目にケースを積む際にバランスを崩した。落としそうになるのを踏ん張って支えようとしたところ、左腕に負荷がかかり過ぎた状態で支えたため、左肩に痛みを感じた。	48	10～ 29
7	19～ 20	取引先の荷降場にて、4tトラックの運転席から降りる際に滑り落ちそうになったため、把手を右手で掴み、右肩を受傷した。	59	30～ 49
7	16～ 17	配達先で、荷物を手に取り持ち上げようとしたとき、荷物を落としそうになり、腕全体で受け止めず指だけで荷物を支えてしまい、右手中指を負傷した。	60	50～ 99
7	11～ 12	配達先で配達を終えて、門扉を締めて1段階段を降りた際、地面と道路のアスファルトの段差で左足を捻じってしまった。	54	30～ 49
7	19～ 20	帰営し、2t車両をホームにつけ、車から降りようとしたとき、隣に停止している車との間隔が狭かったため、右手でドアを持ち、右足をドアステップに掛けて降りようとしたところ、ドアステップに掛けた右足に体重が掛かった時に右足が滑り、勢いよく地面についた。その際、地面の状態が2t車と4t車の高さ調整の嵩上	27	10～ 29

		げ箇所境目で、傾斜になっている所で右足首を捻った。		
7	10～ 11	お客様宅へ冷蔵庫を配送し納品する際、窓からの搬入であったため、まず塀を越えるために下側を二人、上側を一人で支えることになり、被災者は上側を担当した。その際、下側と呼吸が合わず、下側が一気に持ち上げたため、その反動を一人で受けとめる形となり負傷した。	48	100 ～ 299
7	16～ 17	車両運行中、交差点にて赤信号に気付かず侵入してしまい、慌てて急ブレーキを踏んだ際、衝撃で腰を痛めた。	22	1～9
7	5～6	物流センターの倉庫で、トラックを倉庫に接車して荷物を積み込んだあと、トラックと倉庫の境目に渡し板として使用していた鉄板を持ち上げて移動させようとしたとき、左腕を負傷した。	35	30～ 49
7	15～ 16	荷物の積み込み作業中、ボックス中間棚へ荷物を載せようとして持ち上げたとき、荷物の中身が動き、荷重変化が起きたことで右手首を捻り負傷した。	50	300 ～ 499
7	9～ 10	置き場において、4tトラックの荷台に登ろうと右足を掛けて力を入れたとき、腰を痛めて動けなくなった（歩行困難）。	26	50～ 99
7	11～ 12	ビルのゴミステーション出入り口において、ゴミを収集し終わって車に乗るとき、出入り口にある段差で捻挫をした。	27	1～9
9	11～ 12	構内にて、ハンガーバーをトラックの庫内に掛ける際、庫内に置いてあったジョルダーに気が付かず、右足を乗せてしまい、足首をひねった時に右足の第5中足骨を骨折した。	51	10～ 29
9	9～ 10	ホーム上で仕分けの作業を行っていた所、腰に違和感を感じたが、そのまま1日配達業務を行ったが、段々痛みが強くなり、次の日になっても痛みが引かない為、病院で診断を受け、腰部挫傷と診断されたものである。	31	100 ～ 299
9	19～ 20	会社構内で積込作業中、7?のビール樽を右手でつかみ移動しようとして持ち上げた際、右腕をひねってしまった。	40	100 ～ 299
		当社営業所の倉庫へ移しかえるため、積荷の米袋を大型トラックの荷台に乗り、		

9	11～ 12	手作業で地面に置いたパレットに積み替える作業中に、予防のため腰にコルセットを着けていたものの、その動作を繰り返すうちに腰が痛み出し、椅子に座ると痛いため立ったままで1時間ほど休んでいたが、痛みがどんどんひどくなった。	37	1～9
9	9～ 10	アパート新築現場にて、運搬してきたパレット積載の外階段用の床板材（総重量1トン）を、通常はパレットのままクレーンで降ろすところ、現場周辺が狭いため、20メートル離れた空き地に駐車し、そこから現場の職人と二人で数回に分けて抱えて納入した。腰に痛みを感じ、帰宅後自宅で静養、歩行も困難になった。	50	50～ 99
9	4～5	工場内の会社が借りている倉庫にて、冷凍保冷ボックス（縦71.5cm、横46.5cm、高さ52.5cm、重さ20kg～25kg）を配送用トラックへ積み込み作業中、保冷ボックスの両脇に付いている取っ手を持ち、10cm位保冷ボックスを持ち上げて体をねじった際に、腰に痛みが走って負傷したものである。	36	10～ 29
9	12～ 13	取引先にてトラックから荷物を持って降ろしている時、体を変なふう捻ったようで、右肩甲骨あたりに違和感を感じた。違和感がとれないため病院を受診した。	23	1～9
9	16～ 17	脚立を使用してラック上段に用品の格納をした。格納後、脚立から降りる時に一段踏み外して着地をした時に痛みを感じた為、病院へ行った。	53	1～9
9	12～ 13	納品先にて荷卸しを行う際、最後尾の商品が崩れており、アオリを開けたところ商品が荷台からはみ出した為、荷台下から商品を手で押して荷台内に戻そうとした。その際、商品がバランスを崩し落下しそうになった為、体を離したが手を添えており、落下の衝撃で右手を負傷した。	46	50～ 99
9	16～ 17	スリムカートを車の荷台に積み込もうとしていた時、ゲートが坂になっていたため助走をつけカートを押したところ、左足に負担がかかり負傷したものである。	54	30～ 49
9	13～ 14	配達先にて、1メートル角、重量25kg程度の貨物を、体前方にて抱えた状態で歩行し、5cm程度の段差を越えようとした際に不安定な状態で足を付いたため、バランスを崩し右足首及び足外側に負荷がかかり負傷した。大きな痛みを当初は感じなかったため、そのまま業務を継続したが、後に痛みが増してきたため、業務を中断し医療機関を受診した。	51	30～ 49

9	10～ 11	住民の出した廃プラスチックを収集する作業において、金属製の大型ごみ容器に入っていた物を一旦外に出し、右に振り向きながら容器の蓋を閉じようとしたところ、プラスチック製で折り畳みされたビン・缶用の箱の上に乗っていたため滑ってしまい、左足外側を勢いよく捻り込むようになってしまった、転倒はせずにはすんだが、その後激しい痛みがあった。	69	50～ 99
9	12～ 13	1階常温倉庫で店別の仕分けをしている時に、メンマ1ケース（15キロ）を腰の重さ程の台車に持ち上げようとしたところ腰を痛めてしまった。	53	100～ 299
9	9～ 10	M6コース1便において、支店受け渡しの際、車両金庫室荷台から高さ1m位の箱台車の中に物件を置こうとした時、右側腰部を痛めた。	57	500～ 999
9	20～ 21	作業中に責任者から呼ばれ、ゲート（高さ20cm程度）から降りた際に、車道と歩道の境にある段差に足をとられ捻挫する。	21	30～ 49
9	14～ 15	2階から冷蔵庫運搬中、途中持ち替え再度持ち上げる際に、力を入れた時肋骨を骨折する。	23	30～ 49
9	18～ 19	駐車場で車両運転席より降りるとき、ステップを踏み外し左足より着地したが、その際、左足首をひねり受傷した。	52	—
9	7～8	納品先店舗へ納品時にカゴ台車を押した際、足に力を込め踏ん張った時に、右足ふくらはぎに痛みが走った。	53	50～ 99
9	6～7	トラックの配送中、卸し先でトラックの荷台の中で荷卸し作業中、左足を軸として体を捻ったところ膝を負傷した。荷物は台車で、タイヤが付いている。	56	10～ 29
9	19～ 20	当社支店にて、アクセル板を荷卸し時、無理に力を入れた時に胸部より異音が生じ、動けない状態になった。	42	10～ 29
9	12～ 13	配送終了後、一般道に車両を停車、コンテナ内の掃除を実施して、コンテナ内より後ろ向きに降りステップに足をかけ地面に降りた際、地面が平らな状況ではなかった為、足首をくじいた状態になった。	45	50～ 99
		工場において、荷おろし後、確認のため車両反対側に回る途中、ぬれた足場（コ		10～

9	8～9	ンクリート）と地面（アスファルト）の段差で足を滑らせ負傷した（ひねった）。	64	29
9	19～20	荷物の配達の為トラックを駐車し、左側ドアより降車した際、車道と歩道の段差により右足首を捻った。	41	10～29
9	9～10	事業所内倉庫にて、住宅用タイル（約20kg）をパレットからパレットへ両手で抱えて積み替える作業をしていたところ、持ち上げた瞬間に急に腰に激痛が起こり立ち上がることができなくなった。	32	30～49
9	9～10	トラックの荷台から降りる際、体勢をくずし、片足（左足）で着地したため、全体重が左足のみにかかり、負傷したものである。	54	30～49
9	13～14	敷地内にて荷降し作業中、荷台から降りたところに歩道との段差があり、不自然な着地となり右足小指あたりに激痛が走った、何とか歩行が出来たのでそのまま業務を遂行し、翌日も勤務したが痛みが酷くなる一方なので、その日の夕方に受診した。	43	100～299
9	11～12	納品作業時、トラックへ荷物を積み込む際、米（パックごはん）が積まれたバツカンがゲートにすべて積む際に、7～8段積みのもを一気に積み込み、腰を痛めてしまった、当日終業後に、普段通っている整体院に行って診療中に歩けない程の痛みになった。その日は何とか家に帰り、翌日朝起床時に、立ち上がれない程の痛みであった為病院へ行き、医者から「ヘルニア」の為、3～4日の入院が必要との診断を受けた。後日、腰椎捻挫の診断を受けた。	41	50～99
9	10～11	3階構内で作業中、DM便が入っている箱を持ちあげた時に右ふくらはぎ部分に痛みがはしった、後日、右下腿三頭筋挫傷と診断された。	20	500～999
9	15～16	当社車庫にて新人乗務員にタイヤ交換作業の研修を行っていた際、整備管理者と共に新人を教える補助作業を担当していた、タイヤを車両に取り付ける方法を教える為タイヤを持ち上げた所、左腕からブチッと音がし痛みを感じた。（トラック乗務ができない為、夜間当直業務と振り返る）筋が何本か切れていると診断された。	43	10～29

9	19～ 20	荷卸し中にパレット積みしている荷物をジョロダーで引っ張った際、腰部に違和感を覚えた。	45	—
9	9～ 10	路上で車を降りて、伝票を配達している途中の下り坂道路上のアスファルトで足を挫き、骨折したものである。	51	30～ 49
9	11～ 12	業務員が引っ越し搬入中、400リットルの冷蔵庫を2人で持って運搬した時に、腰に痛みが生じたが、そのまま帰宅した。	21	50～ 99
9	12～ 13	ドライバーに数回に渡り太ももを殴られる、何日か続けて同じ箇所を叩かれたため、内出血状態で痛みを感じる。	36	30～ 49
9	12～ 13	会社車庫に於いて、4tトラック荷台内の配達前点検作業終了後、荷台（地面からの高さ約1m）から降りようと左足をステップに掛けた瞬間、左足を滑らせて落下した際、荷台端に右足先が引っ掛かり無理に伸びきった状態になり、右足ふくらはぎを負傷した。	45	50～ 99
9	9～ 10	集荷エリアに向かう途中、パーキングエリア内のコンビニに立ち寄り、店内で年配の女性とすれ違った際、女性が倒れそうになった為、支えようとしたところ一瞬無理な体勢になり、左足臀部付近を負傷する。	39	50～ 99
9	17～ 18	荷主様宅へ冷蔵庫を集荷する為訪問、家の中から車両まで2人で運搬している途中で足を痛めたもの、台所より玄関まで運搬し持ち方を変えようと一度床に置き、再度持ち上げようとした際に左足が滑りそうになった為、力を入れて踏ん張った、その時、左足裏（人差し指付根付近）に痛みを感じたが我慢できる痛さだと思い作業を継続させた。その後、左側第1指骨折と診断された。	22	30～ 49
10	17～ 18	配達先にて、トラック荷台から発砲ケース及びプラスチック容器に入ったブロッコリー、1ケースあたり10kg～13kgあるブロッコリー合計260ケースの荷卸し作業中、255ケースを終了して次のブロッコリー1ケースを屈んで持ち上げ後、パレットの上に置こうとした時に腰に強い痛みを感じ、そのまま動けなくなり、作業を中断した。	40	100 ～ 299
10	15～ 16	当営業内の車庫から自車のトラックのタイヤ交換をしようとタイヤを運搬中、通路の段差につまずき、左足をくじいた。その後、痛みがとれず、病院へ行ったと	50	10～ 29

		ころ、骨折と診断された。		
10	10～ 11	灯油配達先でポリ容器に給油後、移動の為持ち上げた時に、腰のあたりから音がして痛みがあった。様子を見ていたところ、日毎に痛みが増して、第2腰椎圧迫骨折の診断を受ける。	67	100 ～ 299
10	1～2	倉庫内で仕分け作業中、持っていた商品をパレットの上に載せようとした際、パレットの角の破損に気づかずに足をのせて踏み外し、股関節を負傷。痛みで力が抜けて左肩と右膝を床に強打し負傷。	49	100 ～ 299
10	16～ 17	コンビニ配送中、駅前店に到着し、納品作業を開始するため運転席から降りた際に足首を挫いてしまった。	39	50～ 99
10	20～ 21	ホーム下で積込作業中、フォークリフトに乗り込もうと右足をステップに掛け、次に左足を上げて乗り込む一連の動作中に、肉離れを発症し負傷したもの。	56	50～ 99
10	19～ 20	配達後通路の段差で車両に戻る際に、通路の段差を見落とし、左足を踏み外した。それにより以前から痛みのあった左膝の症状が悪化したと申告があった為。	52	50～ 99
10	17～ 18	退勤後、センター内の階段を2階から1階へと向かって降りていた時に、前を歩いていた人が踊り場で立ち止まったので、右方向へ避けようとして身体を斜めに向けた姿勢で踊り場に左足を着けた時に、挫いて負傷した。	26	300 ～ 499
10	18～ 19	事務所内に於いてトラックの荷台にシートを掛けている時、荷物があると思ったら無かったため足元が滑り踏み外し、左足を負傷したもの。	46	10～ 29
10	9～ 10	個人宅に配達へ行き完了後、門扉を開け路上に出ようとした際、段差を見落とし着地した際、左足首を捻り、靭帯損傷となりました。	34	50～ 99
10	6～7	納品先のプラットホームで、納品をするためにトラックのゲートを出し、ゲートに上がろうとした際、足が滑って捻ってしまった。	56	100 ～ 299
10	8～9	現場に荷降ろし作業中に、車をバックして急ブレーキ（バックドロップ）したところ、腰を痛めた。	41	10～ 29
10	12～ 13	車庫にて荷台の整理中左足が滑り右足で踏ん張ろうとしたが右足の着地したところに台木があり不安定になり右足首を捻り受傷した。	48	10～ 29

10	10～ 11	地下において荷卸作業の準備のため、通路を歩行中に浸潤状態の白線上にて足を滑らせ、転倒を防ごうとしたところ、左足の肉離れをおこしたもの。	59	30～ 49
10	10～ 11	車両のない配達員にてセンター出発後、配達先に到着し、箱台車から荷物を取り出そうとした際に踏ん張ったところ、腰部に激痛が走り、動けなくなった。	44	10～ 29
10	14～ 15	当社物流センター（研修場所）で仕分作業をしている時、ケース商品を取ろうとしゃがんだ際違和感を抱いた。その後、作業を続けていたがぎっくり腰になり、立ち上がれなくなってしまった。	49	300 ～ 499
10	8～9	道路上で、荷下ろし準備のため、荷台上にてシートを片付ける際、荷物と荷台上の段差の目測を誤り、右足を着地させた際に右足首を捻り受傷した。	49	10～ 29
10	7～8	事業所で液化窒素タンクに液化窒素を充てん終了後、充てんホースを車両格納箱に格納した際、左肩腱盤を部分断裂した。	62	30～ 49
10	15～ 16	配達先へ到着して、運転席側からグリップを使って背面から降りる際に左足から降り、次に右足を地面についた際右足着地箇所のおうとつに、バランスを崩し右足首を内側に捻って負傷したもの。	39	10～ 29
10	8～9	店にて納品のためトラックを降りた際、段差があり誤って右足首を捻り負傷した。	30	30～ 49
10	14～ 15	ブドウ糖（砂糖）の紙体のパレットの組み替え作業中に、約155～160cmのちょっとやりづらい高さの作業で紙体を持ち上げた際に左肩・左腕の筋を痛めてしまった。	39	30～ 49
10	16～ 17	トラック荷台でパレットに載った紙装20俵（1俵25kg）を下ろしやすいようにパレットから1俵ずつ、普段と同様な作業手順で、荷台に下ろしている時に腰に痛みが走った。下ろす作業の他に要因はない。	53	30～ 49
10	9～ 10	工場構内にて、1時間半程トラック車内にて待機の後、運転席から下車したところ、腰に痛みを感じた。車内待機中から腰に違和感があった。	37	30～ 49
10	18～ 19	荷物を積む際、トラック運転席より降りた時に窪みに右足をとられ捻ったものである。	43	30～ 49
		生コンクリートの注入現場にて作業終了後、現場から退出するため、ミキサー車		

10	16~ 17	を運転していたが前日までの大雨による水溜まりで深さが分からないため、最徐行しながら進んだが思ったよりも深くミキサー車が垂直に浸かるようになり、首、腰を痛めた。	47	1~9
10	16~ 17	宅配便の集配中に車両から降りる際、足元を確認せずに降車して右足を地面に着地した時、石を踏んだ。右足首を捻り痛みを感じたがすぐに治ると判断したところ、翌日になっても腫れと痛みが引かず、関節捻挫と診断された。	57	50~ 99
10	19~ 20	荷物の積み降ろし等が多い日であり、普段の疲れも重なり発症したと思われる。	30	1~9
10	15~ 16	物流倉庫で積み荷待機時に車内の後部座席にあった伝票を取ろうとした。運転座席から無理な体勢で身体をねじって取ろうとしたため、右肩に激痛が走り、脱臼していた。	35	10~ 29
10	8~9	階段で作業場（2階から1階）に降りる際、階段を踏み外し左足首を捻挫した。	19	50~ 99
10	0~1	顧客先である倉庫でトラックコンテナ内で積み込み作業中、重さ10kg位の商品（チーズ）を手積みしていたところ、位置の低い商品を屈んで持ち上げた時、腰が痛み動けず作業できなくなった。	48	1~9
10	17~ 18	倉庫内にてトラック積み荷作業中、煽りをあげようとした時に腰に強い痛みが走った。	31	10~ 29
10	18~ 19	仕分け作業を行っていた時に、積み荷の商品を持ち上げようとしたところ、左膝に激痛がはしり、半月板を損傷した。	52	30~ 49
10	7~8	弊社、積み荷場にて長尺物を積み込み他の荷物を積むのに長尺物をズラす作業を行った時に左の臀部に激痛が走った。	38	100 ~ 299
10	11~ 12	午前中作業の休憩時、歩行中に腰に激痛がはしり立ち上がれなくなる。	24	30~ 49
	15~	営業所倉庫2階に於いて、当日出庫貨物の準備作業をしている時、貨物（塩ビフィルム、円筒形、径30cm、高さ1.8m、重量約80kg）を保管棚から、出庫用パ		10~

10	16	レットに移動しようとした時（転がし作業）、体のバランスを崩し、貨物が倒れそうになった。貨物を支えようとして、腰部に急激に負担がかかり当該傷病発生の原因となった。	53	29
10	14～ 15	前々から腰痛を持っていたが、支店でトラックの荷台から荷物を下ろしている時に、腰を痛めた様子。その後も普通に仕事をしていたが、痛みが引かず入院した。	44	100～ 299
10	9～ 10	荷卸し先の倉庫ホームでおむつのケースの荷卸し開始、途中足に違和感があったが、荷卸しを終えて帰社、その後帰宅。翌日、腰から左足にかけて激痛が走り、椎間板ヘルニアによる痛みとの事であった。	54	10～ 29
10	13～ 14	引越現場台車からダンボールを持ち上げ、次のスタッフまで運搬中、ダンボールの重さで腰を痛めた。	34	30～ 49
10	11～ 12	荷物積込終了後、トラック荷台を整理整頓中に毛布入れ袋（80×105×55cm、42kg）を引きずろうと、引っ張った時、腰に激痛が走った。	58	30～ 49
10	17～ 18	積込作業を行っていた。パレットの上に置かれている電子レンジ1個を持ち上げ、積み付けする際、左上腕二頭筋に激しい痛みと腰痛症が出現。	32	10～ 29
10	17～ 18	営業所を出発し、途中、ガソリンスタンドでシャワーを浴びた30分後、トラックの一段目のステップ（地面から42cm）に右足を乗せた際に、ブチッと音がして、右膝を損傷した。	46	50～ 99
10	10～ 11	当社営業所にて、荷物を運ぶ作業中に部品の入った段ボールを持ち上げた際に腰に痛みが出た。（重量14.4kg）	26	100～ 299
11	18～ 19	当社構内、駐車場にトラックを駐車させ、運転席から降車する際、左足が氷のコブの様なものに乗ってしまい、滑らせて左足を捻ってしまい骨折した。	46	50～ 99
11	7～8	納品時、納品口に駐車しているトラックからパン箱を持ち、トラック庫内から降りようと、ステップに足をかけた際に、滑りそうになり、右半身に体重がかかり、支えたところ背中全体から膝の辺りまで電気が走ったような痛みが起こっ	38	1～9

		た。		
11	10～ 11	ローラーから荷物を積み上げようと持ち上げた際、腰に違和感を感じたが、そのまま業務を行った。その後、痛みが良ならず、病院で診察を受け、急性腰痛症と診断されたものである。	51	100～ 299
11	10～ 11	納入先にて石油の荷卸し終了後、ホースを持ち上げ車に収納しようとした時、右手首を負傷した。	47	50～ 99
11	20～ 21	配達を終え、トラックへ戻る際暗くて見えない理由もあり、階段に爪先を引っ掛けてしまい、右足首を捻ってしまう。	42	10～ 29
11	19～ 20	4t車両で積込作業を行っていた、トラックの荷台で商品を載せたパレット（110cm×110cm×110cm、総重量132kg）に引っ張り棒を引っ掛け移動させようと手前に引っ張ったところ引っ掛けた引っ張り棒が外れた際、後方にのけぞったところで首に痛みを感じた。	32	10～ 29
11	13～ 14	現場でキッチン（80kg）を2人掛りで階段を上り各室搬入をしていた。下の方で支えながら運んでいたら首を痛めてしまった。	39	50～ 99
11	11～ 12	個人邸庭園で樹木剪定作業中、脚立から足を滑らせ、背面から地面に落ち、背中、腰を強打した。	64	30～ 49
11	12～ 13	被災者は第2駐車場にて、誘導警備の業務を行っていた時、場内を小走りで移動した際、バランスを崩して転倒し、右腕を負傷した。	50	10～ 29
11	16～ 17	敷地内で飼っているヤギを小屋に入れようとして引いていたら、ヤギに引っ張られ転倒して動けなくなってしまった。	51	30～ 49
11	9～ 10	作業場で包丁を使用して、30cm程の鮮魚をおろしている際、声を掛けられ目を離し手元をよく見ていなかったため魚の小骨が右手第2指に刺さり、腫れた。	40	10～ 29
11	10～ 11	入出荷フロア1Fにて仕分作業中、床に置かれている商品を取る際に腰を屈め、膝を落とし上下する作業を繰り返し行っており、腰、左足全体に異変を感じ通院療養中である。	45	30～ 49
11	15～	搬送する配送品が入っているロールボックスの蓋を閉める際、閉まりづらいため、留め金を力任せに閉めようとしたところ、右手親指が反り返り、反動で靭帯	51	30～

	16	を痛めた。		49
11	13～ 14	戸建リビング側のベランダより搬出作業中、段ボール2個を持ちウッドデッキからブロックの上に一段下りる際に左足首を捻る。	29	30～ 49
11	11～ 12	毎日、中腰で1BOXの荷台から荷物（パン）をおろす際に右の腰から臀部に徐々に痛みが来て、最終的に歩行が困難な程になった。	29	10～ 29
11	9～ 10	センター内の荷物を積み降ろすスペースにカゴ車を置き、カゴ車に積まれた商品（最大で12kg）を膝をつくような姿勢でカゴ車から取り出し、トラックの庫内へ積み込む作業を行っていた。その後、しゃがんだ状態から立ち上がる際に腰に激痛が起き、動けなくなったために救急搬送された。	34	50～ 99
11	23～ 24	倉庫内で仕分け作業中に、ピッキングした商品を持って小走りした際、右足に肉離れを起こしてしまった。	38	30～ 49
11	8～9	納品作業中に、一斗缶を台車に移す作業をしていたところ左腕からプチッと音がし、激痛が走った。	44	1～9
11	8～9	重量物をトラックの荷台に載せる為、左足を荷台ステップに掛け、力を入れて荷物を載せようとした際、腰部を痛めてしまった。	32	50～ 99
11	15～ 16	軽油18KLをタンクローリーにて営業所へ到着、荷卸しの際8ヶ所のマンホールを順に開けてメーター在庫を見る際、3ヶ所目のマンホールを両手で引き上げる際一回で開かず、その際に腰を痛めた。	50	30～ 49
11	9～ 10	業務用エレベーター部材輸送業務中、トラック荷台にて積み込み作業をしている際、工場担当者より、荷物に書かれた品番の確認を求められ、金属部材の入ったプラスチックコンテナを少し持ち上げ、ずらす動作を行った時に、腰を痛めた。	46	50～ 99
11	15～ 16	用を足すため、店内に入る際段差に気付かず、足を段差に引っ掛けて躓いてしまった。少し痛かったが我慢して仕事をした。しかし、夜中我慢できない痛みがあったので病院に行った。	54	50～ 99
11	15～ 16	荷卸し現場にて、石膏ボードを両手で持ち、移動しようとした時、踏み出した足（左足）に痛みを感じた。当初は、痛みはそれほどなく、作業は完了したが、帰社した時に痛みが強くなっていたので受診し、左腓腹筋損傷と診断された。	47	30～ 49

11	15～ 16	荷主先で荷物の積み降ろし作業中、トレーラーのあおり部分の中軸を抜く際、左上肢に負担がかかり負傷した。	41	50～ 99
11	11～ 12	会社の車庫で、トラックの荷台の上で道具の片付け中、りん木の上に誤って足が乗り、右足首を捻挫した。	41	10～ 29
11	13～ 14	倉庫で棚入れ作業中、一番上の棚にダンボールのケースを入れようとして、ケース箱が重かったので肩の上まで持ち上げた時、左足を捻ってバランスを崩してしまい、尻もちをついて後ろに倒れた。	53	1～9
11	20～ 21	荷物を積み込む為に下の荷物を取ろうとして腰を捻る状態で腰に負担がかかり痛める。（狭い状態での作業の為）	50	100～ 299
11	5～6	構内にて荷物を積み込む為にバース付けしたトラックの車内にて青果や乳製品等のカゴ車を引っ張る時、重量が200kg前後あるカゴ車を引っ張った時に、左肩に腱板断裂が発生した。	59	50～ 99
11	9～ 10	メンテナンスを終えた大型車を移動させる為に、その車両の運転席に着席した時に、腰に痛みを感じた。時間の経過とともに痛みがひどくなった。	67	1～9
11	11～ 12	歩道と建物入口の間に3～4cmの段差があることに気付かず、踏み外してしまい、右足を挫いてしまった。	31	10～ 29
11	23～ 24	駐車場内にて、店舗搬入作業中、トラック荷室内で作業を行い、荷室から降りる際にバランスを崩したことで左足をひねり、着地した状態になり、左第5中足骨骨折の怪我を負った。	40	100～ 299
11	18～ 19	配達先にて、トラックの荷台で荷物の積み降ろし作業中に、体重が後ろにかかり荷台から転落しそうになりバランスを崩し、咄嗟に左足で踏ん張った時に左膝を挫き、負傷したものである。	55	30～ 49
11	14～ 15	配送先店舗搬入口にトラックを止め車から降りて後の荷台に向かおうとしたところ、足元が30cm程高くなった段差があり、その段差に左足から上がろうとした時、バランスを崩し左足を思い切り捻ってしまう。	51	50～ 99
		自社構内にてタンクローリー車のタンク及び配管内の水分を熱風発生装置の熱風		

11	11～ 12	により水分を除去する作業工程の中で、タンクローリー車後方配管の吸排出バルブを繰り返し開閉操作を行っている際、左肩に痛みを生じた。	58	10～ 29
11	13～ 14	配達先にて不在票を書き終え階段を下りていたところ、足を軽く捻ったのか痛みと音を感じた。帰社後も痛みがあったので病院に行ったところ、骨折が判明した。	44	30～ 49
11	18～ 19	お客様宅へ配達に行き、配達終了後に階段を駆け下り集配車に向かう際に階段の最下段で右足を捻り負傷したものである。当日は大丈夫であろうと自己判断し、未報告で帰宅したが、翌朝痛みが引かず受診したところ、右足首捻挫と診断された。	34	50～ 99
11	14～ 15	自社倉庫で、トレーラー台車の荷台から降りた際に、左足をひねった。	39	10～ 29
11	15～ 16	船内にて、配達した台車を乗船させる為、船内に入り、駐車後トラックから後ろ向きで降り左足をトラックのステップに置き床面をよく確認せずに降車した時に、船内に設置してある車体固縛用リングを踏んだ為転倒し捻挫した。	44	10～ 29
11	10～ 11	トラックの荷台の中で高さ15cm程のパレットに積んである荷物を移動中、パレットを踏み外して右足を捻った。	52	10～ 29
11	17～ 18	自社トラック荷台上の自社のパレットの上に発泡スチロールに入ったしいたけ約8キロ程度を手作業で積み込みしている際に、急性腰椎症を引き起こした。	28	50～ 99
11	17～ 18	集荷に行き、弁当が入った番重を車に積み込む際、庫内で番重を引いていたところ、右足をひねり負傷した。	47	10～ 29
11	13～ 14	2段式脚立の最下段から後ろ向きに降りた際、右足着地の時に足が前に滑り、脚立の最上段に載せていた荷物にしがみついた時、足に痛みを感じた。	39	50～ 99
12	11～12	配送先（個人宅）にカップボードを配達中、らせん階段を上っている最中に階段が狭くS字状になっていた為、段を1段ずつ腕の力だけで、荷物を上げていた時に右腕から肩にかけて激痛が走った。後日病院に行き、右肩腱板断裂と診断された。	62	10～ 29
				100

12	18~19	集荷してきた荷物を会社の倉庫に降ろす際、トラックの荷台から荷物を持ったまま移動したところ足を滑らせ、右足を挫いた。	52	~ 299
12	16~17	路上にて、トラックを止めて荷台のシートを掛けようとシートを持ちながら、前から後ろへシートを引っ張っていた時、風にあおられ、後ろから降りようとしたが、着地に失敗し、地面に肩を打ちつけた。	45	30~ 49
12	15~16	庫内作業中、置いてあるパレットに足が掛かり体勢を崩した。体勢を戻そうと左足で踏んばったところ左足を痛めた。	30	50~ 99
12	20~21	残荷入力の際に無理な体勢で入力したことが原因で腰に違和感を感じた。その場だけの痛みだと本人は判断したが、翌日にも痛みがあり、病院へ行った。	44	300 ~ 499
12	8~9	倉庫の外で、さつまいもコンテナをフォークリフトで下ろす作業中に荷崩れに気付く、慌ててフォークリフトから降りたとき、足をひねってしまった。	45	10~ 29
12	8~9	納品先にて、車から荷下ろしをするためのワイヤーを荷物に掛けようとして、荷物の中に隙間を作るために荷物をずらしたとき、右肩から「ブチッ」と音がすると同時に激痛が走り、その後の腕の上げ下げを必要とする作業でも痛みが続いていた。自然に治癒するものだと考えていたが、症状の改善が見られないために受診した。	59	10~ 29
12	8~9	車庫にて、トラックから重機タイヤショベルを降ろす際、階段を踏み外し左足をひねってしまった。	55	10~ 29
12	17~18	荷積み先配送センターにて、トラックに荷積みをする前の準備作業をしている際、化粧品などが入っている箱（重さ約15kg、50cm×60cm×50cm）を中腰の状態で持ち上げたときに腰に痛みが走り負傷したものである。	24	10~ 29
12	19~20	構内のベルトコンベアのコーナー付近にて、小物を仕分け中、一斗缶がベルトコンベアから落下しそうになった為、左手を差し伸べて支えたところ痛みが生じた。	38	100 ~ 299
		1箱20kgある物を約150C/S、台車に乗せて運び置場へ降ろしていた時、急かされて無理をした為に首、肩、腕を痛めてしまった。翌日、1箱12kg~15kgある物を		

12	2~3	約250C/S、痛み止めを飲みながら台車に乗せ運び置場へ降ろした。翌々日、1箱20kgある物を約100C/S、痛み止めを飲みながら台車に乗せ運び置場へ降ろした。その後1週間、休日のため休んでいても痛みが取れず、次の日の仕事でも、1箱12kg~15kgある物を約200C/S、痛み止めを飲みながら台車に乗せ運び置場へ降ろしたが、痛みが増し、夕方に病院へ行った。	49	50~ 99
12	11~12	配送先にて、トラックの荷台のゲートから降りた際、左足首を捻り、捻挫してしまった。	44	30~ 49
12	4~5	通常業務中に荷物を押した際、右腕に痛みを覚えたが、業務が継続できたため、その日の業務を行い、翌日にも回復すると思っていたが、痛みの引きが悪いため後日に病院を受診したところ、右前腕部腱鞘炎と診断されたものである。	45	100 ~ 299
12	8~9	駐車場（発着ピット）にて配達車両に荷物の積み込み作業終了後、小走りで倉庫に戻る際、踏み切った左ふくらはぎに激痛が走った。	49	1~9
12	9~10	引越作業中、ダンボールを持ち上げた際に腰に痛みを感じ、徐々に左足に痛みとしびれを感じるようになった。	36	30~ 49
12	17~18	荷主の倉庫内でフィルムが載った300kg位のパレットをハンドリフトでトラックに積み込む作業中、両手で引いていたときに右側に寄りすぎ、他のパレットに引っ掛かり、前のめりになってしまい、その後、足のしびれ等で車の運転が不可能になったため、救急車を呼び病院に搬送された。	56	30~ 49
12	13~14	トレーラのセメント積込時に於いて、上部マンホール蓋のレバーを開く際に手首を捻った。	53	10~ 29
12	14~15	作業台の上で鉄ベースをエアクッションで巻く作業をしていた際、クッションが逆になっていることに気づき、梱包し直すために鉄ベースを立て掛けたところ、作業台と作業台の隙間に落ちそうになった。落下を防ごうとして手を差し伸ばして支えたとき、足を踏ん張った際に右足脛に激痛を感じた。	52	50~ 99
12	12~13	詰め込み作業中、シューターからBOXを引き込みローラー上で横送りする際に、左足脛に痛みを感じた。なお、足の位置を変えた、捻った等はない。	46	100 ~ 299

12	16~17	自社倉庫内で荷積み作業をしているとき、右足を捻った。その際、右足に違和感を抱いたが、その日はそのまま作業を続けて一旦帰宅した。翌日も痛みが治まらず、腫れ上がっていた。	52	10~ 29
12	8~9	病院に透析剤の生理食塩水を納品するときに、トラックの荷台の奥から商品を取り出そうとしたところ、腰に激痛を感じ、しばらく動けなくなった。	46	30~ 49
12	11~12	配達を終え、階段で上階に向かうため歩行中、段差があることに気づかず、足首を捻った。	43	10~ 29
12	17~18	乗客の荷物をトランクに入れ、残りの荷物を後部座席に入れるため前に回ろうとしたとき、自車の車止めに足が躓き、転倒を免れようとしたときに腰を捻った。翌日、痛みが続いたため病院を受診したところ、第3腰椎圧迫骨折と診断された。	64	300 ~ 499
12	5~6	ロールBOX上段の荷物を降ろそうとしたところ、思っていたより重量があり、荷物を受け止めたときに腰を痛めた。	33	50~ 99
12	9~10	原木の積み込み現場で、ログリフトクレーンで荷物を積み終えたあと、荷台から運転席への移動の際、地面の状態があまりにも悪かったため、助手席側から乗ろうとしたところ、足を車のステップに掛けたときに足を滑らせてしまい、咄嗟にキャビンの取っ手に右腕で掴まりぶらさがった。その際、自分の全体重が右肩にかかる形となり、右肩に激しい痛みを感じた。	63	1~9
12	6~7	荷下ろし中、カゴに入った荷物を運んでいたとき、バランスを崩して倒れそうになったので、咄嗟に両手で押さえたとき、強い痛みを感じた。	59	1~9
12	11~12	トラックコンテナからマンション3階住居に通じる階段の手前フロアにおいて、冷蔵庫をコンテナから搬出移動中に後ろ向きに歩いていて、バランスを保つために右足に力を入れたところ、無理に力が加わったため、右足首を捻挫した。	44	10~ 29
12	16~17	会社の駐車場で、パレットに載ったコンニャクをトラックから倉庫内へハンドリフトで引っ張っているとき、背中に強い痛みを感じた。	47	100 ~ 299
		荷下ろし現場付近のコンビニ駐車場で、シートキャリア上に置かれたシートを		

12	13~14	取ろうとして、荷台フロントパネルに立て掛けた養生用コンパネに足を掛けたときにバランスを崩し、着地した際にリン木の上にかかった足が体を支え切れず、左足首を捻り骨折した。	40	50~ 99
----	-------	---	----	-----------

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html